

初級

アイヌ語

十勝



財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構

このテキストについて

当財団では、2010年度にアイヌ語千歳方言、美幌方言、幌別方言の教科書を作成しました。2011年度は、前年度に作成された教科書を踏襲しつつ改良を加え、静内方言、釧路・白糠方言、十勝方言の教科書を新たに作成しました。

編集方針

この本は、アイヌ語を読んで、書いて、簡単な文法がわかるなど、アイヌ語の基礎を学ぶことを目的に編集しました。難しい用語はなるべく使わず、どうしても必要な場合には説明をくわえました。

文法の学習にくわえ、伝統的な言葉あそびや、よく知られた童謡のアイヌ語訳を掲載しています。副教材としてカルタも添え、さまざまな角度から、楽しみながら言葉を身につけられるようにしています。

アイヌ語にはさまざまな方言があり、生活習慣も地域によって多少違います。そうした他地域の言葉・文化に関心を持ち、自分の地域についてもよく知るきっかけとなるよう、必要に応じて他方言についても解説しています。

例文と単語について

本書『初級アイヌ語—十勝—』の本編の例文と単語は、中川郡本別町に在住された沢井トメノ氏(1906-2006)から、執筆者の一人である高橋がご教示いただいた内容に基づき構成されています。各ステップの例文は沢井氏の実際の発話に基づくものであり、教科書執筆者による作例は掲載していません。また、各ステップで説明する内容に合わせ、比較的短く単純な用例を掲載しました。

音声について

アイヌ語の発音は日本語と異なっており、特に難しいところは、音声を聞きながら学習する必要があります。この本を教室等で利用するほか、家庭でも利用できるように、例文や単語、言葉あそび、歌などの音声を収録しました。収録に協力してくださったのは、普段は日本語で生活し、アイヌ語は学習によって身につけた方々です。一般に言葉を学ぶときには、もともとその言葉を使っている方から教わるのがよいとされており、これはアイヌ語においても同じことがいえます。しかし、そうしたアイヌ語の発音に触れる機会が少ない中で、最初の手がかりになればという考えから、音声を用意しました。

文化的事項について

本書はアイヌ語の教科書ですが、アイヌ文化に関する解説をしたコラムを挿入してあります。これには三つの理由があります。アイヌ語話者の発話の中には、文化的な背景の説明を要する語彙が含まれていることがあります。また、本書を用いて学習する方の中には、かつての生活習慣について、あわせて学びたいとい

う方も少なくないと考えられます。そして、言葉の学び方は一つではなく、言葉を文化的な文脈の中に位置づけて、時には体験もまじえて習得することが効果を生むことも考えられます。こうした理由から、アイヌ文化についての解説も取り入れることにしました。

この本を通じてアイヌ語に関心を持たれた方は、『中級編』に進んでみてください。さらに学習を進めたい方は、これまでに出版されたより専門的な解説書や視聴覚教材を参照されることをおすすめします。

この本を編集する過程で多くの方にご指導を頂きました。記してお礼申し上げます。

【例文・単語】

志賀雪湖(静内方言)、高橋靖以(十勝方言)、田村雅史(釧路・白糠方言)

【文法解説】

志賀雪湖(静内方言)、高橋靖以(十勝方言)、田村雅史(釧路・白糠方言)、北原次郎太(執筆協力)、八谷麻衣(執筆協力)

【言葉遊び・歌】

北原次郎太、八谷麻衣

【音声収録(五十音順)】

加納ルミ子、豊川容子、中井貴規、八谷麻衣、山道ヒビキ、山道陽輪、山本りえ

【イラスト】

小笠原小夜、椎名庵

凡例

・本書のアイヌ語の表記は、主に『アコロイタク』（北海道ウタリ協会 1994）の表記法に基づいています。ただし、いくつか異なる点があります。詳しくは「音節表」を参照してください。

・例文は全てカタカナ・ローマ字・逐語訳の併記としました。解説中の例には必要に応じてローマ字を記載し、他はカタカナのみとしました。

・カタカナ表記は実際の発音をわかりやすく示すことを意図したものです。一方、ローマ字表記は、辞書検索がしやすいように、個々の語を境界ごとに区切って示しました。

・アクセントを説明する際、アクセントの位置を■で示しました。

・ローマ字表記において、人称接辞の境界を＝で示しました。また、音節の切れ目を'（アポストロフィー）で示す場合があります。

・ローマ字表記において、日本語の単語は大文字を用いて表記しました。

・例文において、別の文や節に現れる主語、目的語などを（ ）を用いて示す場合があります。

アイヌ語十勝方言 初級編 目次

序文…………… 2	言葉遊びで覚えよう3……………29	単語を覚えよう6 ～食用植物の名前～……………46	18 人称について学ぶ6 「私たちが…する」の表現2……………62
凡例…………… 5	7 文のかたち2 「～が…しない」 否定の表現……………30	言葉遊びで覚えよう6……………47	単語を覚えよう9 ～衣服などの名前～……………64
音節表……………10	8 文のかたち3 「～は～だ」 という表現……………32	13 人称について学ぶ1 「彼が・彼女が・それが…する」の表現 と「彼を・彼女を・それを…する」 の表現……………48	言葉遊びで覚えよう9……………65
1 アイヌ語の表現を覚えて使おう…12	9 文のかたち4 「～は～か？」 疑問の表現1……………36	14 人称について学ぶ2 「私が・あなたが…する」 の表現……………50	19 人称について学ぶ7 「あなたを・あなたたちを…する」 の表現……………66
2 発音とアクセント1 (開音節)……………14	10 文のかたち5 「～は…するか？」 疑問の表現2……………38	単語を覚えよう7 ～木の名前～……………52	20 人称について学ぶ8 「私たちが…する」 の表現3……………68
単語を覚えよう1 ～時間を表す言葉～……………16	11 文のかたち6 感嘆の表現……………42	言葉遊びで覚えよう7……………53	単語を覚えよう10 ～家に関する言葉～……………70
言葉遊びで覚えよう1……………17	12 文のかたち7 「…しなさい、…するな」 命令・禁止の表現……………44	15 人称について学ぶ3 「私たちが・あなたたちが…する」 の表現……………54	言葉遊びで覚えよう10……………71
3 発音とアクセント2 (閉音節)……………18		16 人称について学ぶ4 「私たちが…する」 の表現2……………56	21 人称について学ぶ9 「私たちが…する」 の表現4……………72
4 発音とアクセント3 (アクセントの原則と例外)……………20		単語を覚えよう8 ～料理に関する言葉～……………58	22 「私のところに」 位置を表す名詞と人称……………74
単語を覚えよう2 ～空間を表す言葉～……………22		言葉遊びで覚えよう8……………59	単語を覚えよう11 ～山や海に関する言葉～……………76
言葉遊びで覚えよう2……………23		17 人称について学ぶ5 「私を・私たちを…する」 の表現……………60	言葉遊びで覚えよう11……………77
5 発音とアクセント4 (閉音節+開音節)……………24			23 数に関する表現1 (数連体詞、個数、11以上)……………78
6 文のかたち1 「～が…する」という表現……………26			
単語を覚えよう3 ～陸の生き物の名前～……………28			

<p>24 数に関する表現2 (日数、年数、人数、回数など)・80</p> <p>単語を覚えよう12 ～天候に関する言葉～ ……82</p> <p>言葉遊びで覚えよう12 ……83</p> <p>25 動詞の単数・複数 ……84</p> <p>26 疑問詞を用いた疑問表現1 ……86</p> <p>単語を覚えよう13 ～儀礼に関する言葉～ ……88</p> <p>言葉遊びで覚えよう13 ……89</p> <p>27 疑問詞を用いた疑問表現2 ……90</p> <p>28 「私の手、あなたの手」 所有の表現1 ……92</p> <p>単語を覚えよう14 ～手仕事に関する言葉～ ……94</p> <p>言葉遊びで覚えよう14 ……95</p> <p>29 「私の犬、あなたの犬」 所有の表現2 ……96</p> <p>30 「私の兄、あなたの兄」 親族関係の表現 ……98</p> <p>単語を覚えよう15 ～伝統芸能に関する言葉～ ……100</p>	<p>言葉遊びで覚えよう15 ……101</p> <p>31 「…できる」「…できない」 「…したい」「…してください」 の表現 ……102</p> <p>32 「…して」「…しながら」 文と文をつなぐ表現 ……104</p> <p>参考文献 ……106</p>
--	---

アイヌ語(北海道方言)の音節(カタカナ表記)

【母音】				
ア	イ	ウ	エ	オ
【子音+母音】				
カ	キ	ク	ケ	コ
サ	シ	ス	セ	ソ
タ		トウ	テ	ト
チャ	チ	チュ/ツ	チエ	チヨ
ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ
ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ
パ	ピ	プ	ペ	ポ
マ	ミ	ム	メ	モ
ヤ	イ	ユ	イエ	ヨ
ラ	リ	ル	レ	ロ
ワ		ウ	ウエ	ウオ
【母音+子音】				
アク	イク	ウク	エク	オク
アシ (アス)	イシ (イス)	ウシ (ウス)	エシ (エス)	オシ (オス)
アツ	イツ	ウツ	エツ	オツ
アン	イン	ウン	エン	オン
アプ	イプ	ウプ	エプ	オプ
アム	イム	ウム	エム	オム
アイ		ウイ	エイ	オイ
アラ (アル)	イリ (イル)	ウル	エレ (エル)	オロ (オル)
アウ			エウ	オウ
【子音(例としてカ行の音)+母音+子音】				
カク	キク	クク	ケク	コク
カシ (カス)	キシ (キス)	クシ (クス)	ケシ (ケス)	コシ (コス)
カツ	キツ	クツ	ケツ	コツ
カン	キン	クン	ケン	コン
カプ	キプ	クプ	ケプ	コプ
カム	キム	クム	ケム	コム
カイ		クイ	ケイ	コイ
カラ (カル)	キリ (キル)	クル	ケレ (ケル)	コロ (コル)
カウ	キウ		ケウ	コウ

* () で示した音節は、単語によって固定されていたり、実際の発音を聞くと、同じ単語でも二通りの発音が聞かれる音節です。

アイヌ語(北海道方言)の音節(ローマ字表記)

【母音】				
a	i	u	e	o
【子音+母音】				
ka	ki	ku	ke	ko
sa	si	su	se	so
ta		tu	te	to
ca	ci	cu	ce	co
na	ni	nu	ne	no
ha	hi	hu	he	ho
pa	pi	pu	pe	po
ma	mi	mu	me	mo
ya	yi	yu	ye	yo
ra	ri	ru	re	ro
wa		wu	we	wo
【母音+子音】				
ak	ik	uk	ek	ok
as	is	us	es	os
at	it	ut	et	ot
an	in	un	en	on
ap	ip	up	ep	op
am	im	um	em	om
ay		uy	ey	oy
ar	ir	ur	er	or
aw	iw		ew	ow
【子音(例として K)+母音+子音】				
kak	kik	kuk	kek	kok
kas	kis	kus	kes	kos
kat	kit	kut	ket	kot
kan	kin	kun	ken	kon
kap	kip	kup	kep	kop
kam	kim	kum	kem	kom
kay		kuy	key	koy
kar	kir	kur	ker	kor
kaw	kiw		kew	kow

ステップ1 アイヌ語の表現を覚えて使おう

(例文)

1. エネトパケ ニスラムネ ル ヘ?
e=netopake nisuramne ru he?
あなたの・身体 元気である こと か
「あなたの体は健康ですか？」
2. ウコイタクアン ナ。
ukoytak=an na.
会話する・私たちが よ
「会話をしましょう」
3. ポンノ シニアン。
ponno sini=an.
少し 休む・私たちが
「少し休みましょう」
4. ヤイエトウパレノ オシツパ ヤナニ。
yayetupare no osippa yan ani.
気をつける て 戻る なさい よ
「気をつけて帰りなさい」
5. イヤイライケレ。
iyayraykere.
ありがとう
「ありがとう」

(学習内容とポイント)

講座や教室での始まり、終わり、休憩時間に使えるアイヌ語表現を覚えましょう。それぞれの単語の意味や文法的な決まりごとは、これから少しずつ学んでいきます。

あわせて、次のような表現も覚えましょう。

タン ト シリピリカ。
tan to sirpirka.
「今日は天気が良い」

タン ト レラ ユプケ。
tan to rera yupke.
「今日は風が強い」

タン ト ルヤンペ ルイ。
tan to ruyanpe ruy.
「今日は雨が降る」

アペアレ ヤン。
apeare yan.
「火をつけなさい」

アペ ウシカ。
ape uska.
「火を消しなさい」

ステップ2 発音とアクセント1 (開音節)

アイヌ語の発音について、主にカタカナ表記に基づいて説明します。「音節表」を見ながら、ひとつひとつ順番に発音してみましょう。

1. ア行からサ行

ア行からサ行までを発音してみましょう。
アイエオの発音は日本語（共通語）とほぼ同じですが、ウの音だけは日本語よりもやや口の奥で発音されます。
なお、カタカナ一文字の発音で、単語がつくられる場合もあります。

ア a (座る)	イ i	ウ u	エ e (食べる)	オ o (入る)
カ ka (糸)	キ ki (する)	ク ku (飲む)	ケ ke (削る)	コ ko
サ sa (浜手)	シ si	ス su (鍋)	セ se (背負う)	ソ so (滝)

2. タ行からナ行

タ行からナ行までを発音してみましょう。
タ行は、日本語のタチツテトとは少し異なります。日本語のツにあたる音は、一部の方言（十勝方言など）を除き存在しません。また、日本語にはみられないトゥという音があります。

タ ta (掘る)	トウ tu	テ te	ト to (湖)
チャ ca (刈る)	チ ci (熟す)	チュ／ツ cu	チェ ce
ナ na	ニ ni (木)	ヌ nu (聞く)	ネ ne (である)
			ノ no

なお、アイヌ語には、日本語のカ行とガ行、サ行とザ行、タ行とダ行のような区別はありません。

3. ハ行とパ行

ハ行とパ行を発音してみましょう。
アイヌ語ではハ行とパ行は区別されますが、パ行とバ行の区別はありません。

ハ ha	ヒ hi	フ hu (生である)	ヘ he	ホ ho
パ pa (年)	ピ pi	プ pu (倉)	ペ pe	ポ po (子供)

4. マ行からワ行

マ行からワ行までを発音してみましょう。
イエ、ウェ、ウォの三つは日本語にはない発音です。イ・エ、ウ・エ、ウ・オのように二つに区切って発音しないように注意してください（ヤ行のイ、ワ行のウは限られた場合にしか出てきません。詳しくは中級編ステップ・で説明します）。

マ ma (泳ぐ)	ミ mi (着る)	ム mu	メ me	モ mo
ヤ ya (網)	イ yi	ユ yu	イエ ye (言う)	ヨ yo
ラ ra (低いところ)	リ ri (高い)	ル ru (道)	レ re (名前)	ロ ro
ワ wa		ウ wu	ウェ we	ウォ wo

単語を覚えよう 1 ～時間を表す言葉～

1.	パ	pa	「年」
2.	ツプ	cup	「月」
3.	ト	to	「日」
4.	タン ト	tan to	「今日」
5.	ニサッタ	nisatta	「明日」
6.	ヌマン	numan	「昨日」
7.	クンナノ	kunnano	「朝」
8.	トケシ	tokes	「昼、正午」
9.	オヌマン	onuman	「夕方」
10.	アンケシ	ankes	「夜中」

言葉遊びで覚えよう 1

◇発音練習の歌（沙流方言）

サッパ sakpa	サプテ sapte	サツケ satke	ルプ rup
夏の半年	～が～を出す（複数）	～が～を干す	氷
ムイエ muye	ヌイエ nuye	スウエ suwe	フム hum
～が～を束ねる	～が～を彫る	～が～を煮る	音
パイエ paye	ライエ raye	ペツ pet	ホントム hontom
～が行く（複数）	～が～を押しやる	川	～の中ほど
ウッカ utka	アツニ atni	オツケ otke	ノク nok
浅瀬	オヒョウの木	～が～を突く	卵
ポプケ popke	ムツケ mutke	チャクピヤク cakpiyak	
暖かい	隠れた	踊り歌の囃し	
イウオロ iwor	ヌウエ nuwe	カツケマツ katkemat	
狩り場	～が～を掃く	淑女	

☆アイヌ語の中でも発音が難しいものを集め「キラキラ星」のメロディに乗せて歌えるように並べました。発音に自信が無い方は学習の前に歌ってみてください。

（作成：北原次郎太）

ステップ3 発音とアクセント2 (閉音節)

音節表の続きを見ながら、発音してみましょう。

1. アイウエオと小さいクを組み合わせた行

アイウエオと小さいクを組み合わせた行を発音してみましょう。まず、アッカ、イッキ、ウック、エッケ、オッコと発音し、次に最後のカキクケコだけを言わないつもりで発音すると、これらの音に近い音が出ます。

アク ak (射る) イク ik ウク uk (取る) エク ek (来る) オク ok

2. アイウエオと小さいシを組み合わせた行

アイウエオと小さいシを組み合わせた行を発音してみましょう。まず、アッシ、イッシ、ウッシ、エッシ、オッシと発音し、次に最後のシだけを言わないつもりで発音すると、これらの音に近い音が出ます。

アシ as (立つ) イシ is ウシ us (付く) エシ es オシ os

3. アイウエオと小さいツを組み合わせた行

アイウエオと小さいツを組み合わせた行を発音してみましょう。まず、アッタ、イッチ、ウッツ、エツテ、オットと発音し、次に最後のタチツテトだけを言わないつもりで発音すると、これらの音に近い音が出ます。

アツ at (たちこめる) イツ it ウツ ut エツ et オツ ot

4. アイウエオとンを組み合わせた行

アイウエオとンを組み合わせた行も発音してみましょう。ア・ン、イ・ン、ウ・ン、エ・ン、オ・ンと区切って発音しないように注意してください。

アン an (ある) イン in ウン un (ある) エン en オン on

5. アイウエオと小さいプを組み合わせた行

アイウエオと小さいプを組み合わせた行を発音してみましょう。まず、アッパ、イッピ、ウップ、エッペ、オッポと発音し、次に最後のパピプペポだけを言わないつもりで発音すると、これらの音に近い音が出ます。

アプ ap イプ ip ウプ up エプ ep オプ op (槍)

6. アイウエオと小さいムを組み合わせた行

アイウエオと小さいムを組み合わせた行を発音してみましょう。まず、アンマ、インミ、ウンム、エンメ、オンモと発音し、次に最後のマミムメモだけを言わないつもりで発音すると、これらの音に近い音が出ます。

アム am イム im ウム um エム em オム om

7. アイウエオとイを組み合わせた行

アイウエオとイを組み合わせた行も発音してみましょう。ア・イ、ウ・イ、エ・イ、オ・イと区切って発音しないように注意してください。

アイ ay (矢) ウイ uy エイ ey オイ oy

8. アイウエオと小さいラリルレロを組み合わせた行

アイウエオと小さいラリルレロを組み合わせた行を発音してみましょう。小さいラリルレロは、日本語のラ行の音のようなはっきりとした音ではなく前に来る音によって多少違う音に聞こえるあいまいな音です。

アラ ar (片側の) イリ ir ウル ur エレ er オロ or (中)

9. アイウエオとウを組み合わせた行

アイウエオとウを組み合わせた行も発音してみましょう。ア・ウ、イ・ウ、エ・ウ、オ・ウと区切って発音しないように注意してください。

アウ aw イウ iw エウ ew オウ ow

ステップ4 発音とアクセント3（アクセントの原則と例外）

アイヌ語には、アクセントの区別があります（アクセントの区別がはっきりしない方言もあります）。

アイヌ語のアクセントは、日本語（共通語）と同じように、ある音を高く発音するか、低く発音するかによって区別されます。

以下の単語のアクセントを確かめてみましょう。

カ **ka** 「糸」
ソ **so** 「滝」
ト **to** 「湖」

これらの単語は、カタカナ一文字の発音でつくられています。このような場合、そのカタカナで表される音は高く発音されます。

次に、以下の単語のアクセントを確かめてみましょう。

ワッカ **wakka** 「水」 ⇒ アクセントは「ワツ」にあります。
オシケ **oske** 「中」 ⇒ アクセントは「オシ」にあります。
シンリツ **sinrit** 「根」 ⇒ アクセントは「シン」にあります。
アイヌ **aynu** 「人間」 ⇒ アクセントは「アイ」にあります。
ケウトウム **kewtum** 「心」 ⇒ アクセントは「ケウ」にあります。

これらの単語では、先頭から二番目の音は、小さいカタカナで表される音（または **ン n**、**イ y**、**ウ w**）となっています。このような場合は、一番目から二番目にかけての音が高く発音されます。

さらに、以下の単語のアクセントを確かめてみましょう。

アペ **ape** 「火」 ⇒ アクセントは「ペ」にあります。
パケ **pake** 「頭」 ⇒ アクセントは「ケ」にあります。
チキリ **cikir** 「足」 ⇒ アクセントは「キリ」にあります。
カムイ **kamuy** 「神」 ⇒ アクセントは「ムイ」にあります。
エカチ **ekaci** 「子供」 ⇒ アクセントは「カ」にあります。

これらの単語では、先頭から二番目の音は、小さいカタカナで表される音（または **ン n**、**イ y**、**ウ w**）ではありません。このような場合は、二番目（または二番目から三番目にかけて）の音が高く発音されます。

最後に、以下の単語のアクセントを確かめてみましょう。

ウナ **una** 「灰」 ⇒ アクセントは「ウ」にあります。
カニ **kani** 「金属」 ⇒ アクセントは「カ」にあります。
ケラ **kerá** 「味」 ⇒ アクセントは「ケ」にあります。
フラ **hura** 「匂い」 ⇒ アクセントは「フ」にあります。
レラ **rera** 「風」 ⇒ アクセントは「レ」にあります。

これらの単語の先頭から二番目の音は、小さいカタカナで表される音（または **ン n**、**イ y**、**ウ w**）ではありません。しかし、これらの単語では、例外的に、一番目の音が高く発音されます。このような例外的なアクセントをもつ単語については、個々にアクセントを覚える必要があります。

なお、アクセントについての詳しい説明は、中級編ステップ3を参照してください。

単語を覚えよう 2 ～空間を表す言葉～

1.	カ	ka	「(接触して) 上」
2.	チヨロポク	corpok	「下」
3.	コツチャ	kotca	「(静止しているものの) 前」
4.	オシマク	osmak	「(静止しているものの) 後」
5.	テクサム	teksam	「横」
6.	オウシケ	ouske	「そば(傍)」
7.	シモン	simon	「右の」
8.	ハラキ	harki	「左の」
9.	オシケ	oske	「(中空のもの) 中」
10.	ソイ	soy	「外」

言葉遊びで覚えよう 2

阿寒地方

◇大雨が降ったときのとなえごと

大雨が続いて困ったときに、ザルの端にポンシトゥイナウを立て、トシリ カ タ (川の土手の上に) に立て、次のようにチャランケをします。天気の良い日に生まれた人が行くとされていました。

ルアンペアシテカムイ タンペ オシケ ポロンノ ワッカ オ チキ
 ruanpeastekamuy tanpe oske poronno wakka o ciki
 雨を降らせる神様 この 中 たくさん 水 たまる なら

パクノ アシ チキ ネアンペ ピリカ コロカイキ
 pakno as ciki neanpe pirka korkayki
 そこまで降るなら それは いい けれども

タンペ オシケ ワッカ コイサム チキ ルアンペ オアッサム クニ
 tanpe oske wakka koisam ciki ruanpe oassam kuni
 この 中 水 ない なら 雨 すっかり無くなる ように

ルアンペアシテカムイ ピリカノ ヤイコサンニヨ ワ ルアンペアシテ。(アニ)
 ruanpeastekamuy pirkanoy yaykosanniyo wa ruanpeaste. (ani)
 雨を降らせる神様 よく 考え て 雨降らせなさい (と)

(語り手：舌辛音作さん)

☆このまじないを収録するにあたり日本放送協会『アイヌ伝統音楽』を参照しました。

ステップ5 発音とアクセント4（閉音節＋開音節）

小さいカタカナ、またはンで表される発音の後に、別の音が続く場合があります。以下の単語で、発音の練習をしてみましょう。

1. 小さい「ク」の音の後ろに、別の音が続く場合

オタクパ otakpa 「～が暴れる」
 エクテ ekte 「～が～を来させる」
 トクセ tokse 「～が脈打つ」

2. 小さい「シ」の音の後ろに、別の音が続く場合

ニシテ niste 「～が硬い」
 イルシカ iruska 「～が怒る」
 イカシマ ikasma 「～が余る」

3. 小さい「ツ」の音の後ろに、別の音が続く場合

サツケ satke 「～が～を乾かす」
 チョツチャ cotca 「～が～を射る」
 フツネ hutne 「～が狭い」

4. 小さい「ン」の音の後ろに、別の音が続く場合

イラマンテ iramante 「～が狩りをする」
 ランケ ranke 「～が～を下ろす」
 モンライケ monrayke 「～が働く」

5. 小さい「プ」の音の後ろに、別の音が続く場合

アフプテ ahupte 「～が～を入れる」
 ポプケ popke 「～が暖かい」
 トプセ topse 「～が唾を吐く」

6. 小さい「ム」の音の後ろに、別の音が続く場合

モムテ momte 「～が～を流す」
 オムケ omke 「～がせきをする」
 リムセ rimse 「～が踊る」

7. 小さい「ラ・リ・ル・レ・ロ」の音の後ろに、別の音が続く場合

ウエカラパ uekarpa	「～が集まる」
ピリカ pirka	「～が良い」
トウルセ turse	「～が転ぶ」
テレケ terke	「～が跳ねる」
コロパ korpa	「～が～を持つ」

ステップ6 文のかたち1「～が…する」という表現

(例文)

1. ルヤンペ ルイ。
ruyanpe ruy.
雨 降る
「雨が降る」
2. ペツ ポロ。
pet poro.
川 大きくなる
「川が増水する」
3. ソンコ エク。
sonko ek.
知らせ 来る
「知らせが来る」
4. エカチ イシトマ。
ekaci isitoma.
子供 怖がる
「子供が怖がる」

(学習内容とポイント)

「～が…する」という表現

例文1～4は、二つの単語が並べられ、「～が…する」という表現になっています。前(下線部)に置かれた単語は、**ルヤンペ ruyanpe**「雨」、**ペツ pet**「川」、**エカチ ekaci**「子供」のような、人や物を表す「名詞(めいし)」です。なお、後ろに置かれた単語は、**ルイ ruy**「～が降る」、**ポロ poro**「～が増水する」、**イシトマ isitoma**「～が怖がる」のような、動作や様子を表す「動詞(どうし)」です。

ひと・もの
名詞

+

うごき・ようす
動詞

例文1のように、**ルヤンペ ruyanpe**「雨」・**ルイ ruy**「～が降る」と単語を並べると、「雨が降る」という表現になります。なお、日本語の「が」にあたる言葉は、アイヌ語では用いられません。

また、アイヌ語の動詞には、「…する」と「…した」のような区別はありません。たとえば、例文1は「雨が降る」という意味にも「雨が降った」という意味にもなります。

単語を覚えよう 3 ～陸の生き物の名前～

1.	カムイ	kamuy	「クマ」
2.	ユク	yuk	「シカ」
3.	チロンノブ	cionnop	「キツネ」
4.	モユク	moyuk	「タヌキ」
5.	シタ	sita	「イヌ」
6.	エサマン	esaman	「カワウソ」
7.	エルムン	erumun	「ネズミ」
8.	ホイヌ	hoynu	「テン」
9.	イソポ	isopo	「ウサギ」
10.	タンネカムイ	tannekamuy	「へび」

言葉遊びで覚えよう 3

十勝地方

◇芽室のとなえごと 歯が抜けたとき

カムイフチ タネ パクノ クコロ ニマク
 kamuyhuci tane pakno ku=kor nimak
 火の神よ、 今 まで 私が持っていた 歯を

カムイ フチ クコレ ハウ タパン ナ。
 kamuy huci ku=kore haw tap an na.
 火の神に さしあげますよ。

ピリカ ニマク エンチコレ ナンコン ナ。
 pirka nimak enci=kore nankor na.
 良い 歯を 授かり ますよう。

☆芽室では乳歯が抜けると炉に入れたそうです。火の神に捧げて、代わりに新しい良い歯を授けてもらうという考えが読み取れます。

◇伏古のとなえごと 日食のとき

チュプカムイ ホイ ヤイヌパ ホイ エライナ ホイ。
 cup kamuy hoy yainupa hoy e=ray na hoy.
 太陽の神よ ホイ 我にかえれ ホイ お前が死ぬぞ ホイ

☆日食は、多くの地方で太陽が巨大な魔物に飲み込まれることによって起こると考えていました。そこで失神している太陽に大きな声と音で呼びかけ、目を覚まして逃げるよう促すまじないがよく見られます。

☆これらのまじないの収録にあたって『「東北北海道のアイヌ古謡録音テープ」の内容調査研究』アイヌ文化研究会（「アイヌ関連総合研究等助成事業研究報告第8号下巻資料編」財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構 2009年）を参照しました。

ステップ7 文のかたち2「～が…しない」否定の表現

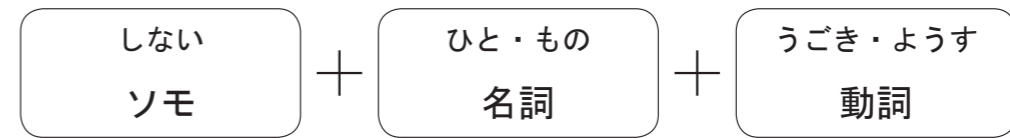
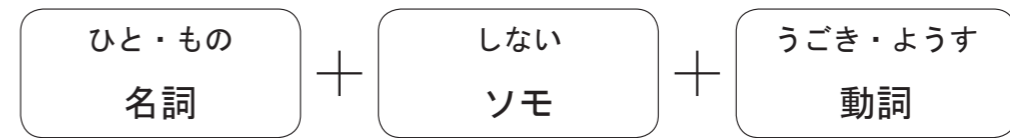
(例文)

1. トオン クル ソモ モンライケ。
toon kur somo monrayke.
あの 人 (否定) 仕事をする
「あの人は働かない」
2. プクサ ソモ エトウク。
pukusa somo etuk.
ギョウジャンニク (否定) 突き出る
「ギョウジャンニクが芽を出さない」
3. ソモ ルヤンペ ルイ。
somo ruyanpe ruy.
(否定) 雨 降る
「雨が降らない」
4. (チカプ) イペ カイ ソモ キ。
(cikap) ipe kay somo ki.
鳥 物を食べる も (否定) する
「(鳥が) 採餌もしない」

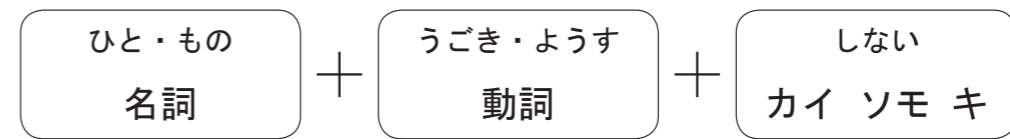
(学習内容とポイント)

「～が…しない」否定の表現

例文1～3のように、動詞の前に「ソモ」を置くことで、否定（ひてい）の表現をつくることができます。



例文4のように、「～カイ ソモ キ」という言葉を動詞の後に置いて、否定の表現をつくることもできます。



ステップ8 文のかたち3「～は～だ」という表現

(例文)

1. トオン クル チャウエトク ネ ル アン。
 toon kur cawetok ne ru an.
 あの 人 雄弁 である こと ある
 「あの人は雄弁な人だ」

2. ウナ アナク アペフチ シニ ヒ ネ。
 una anak apehuci sini hi ne.
 灰 は 火の女神 休む ところ である
 「灰は火の女神が休む場所だ」

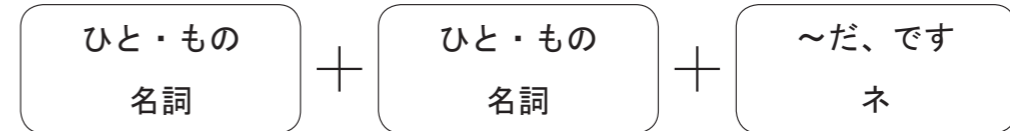
3. タアン ユク アナク メマンペ ネ ナンコロ。
 taan yuk anak memampe ne nankor.
 この 鹿 は 雌鹿 である だろう
 「この鹿は雌鹿だろう」

4. タアン ペ アナク イタンキ ソモ ネ ナ。
 taan pe anak itanki somo ne na.
 この もの は 御椀 (否定) である よ
 「これは御椀ではない」

(学習内容とポイント)

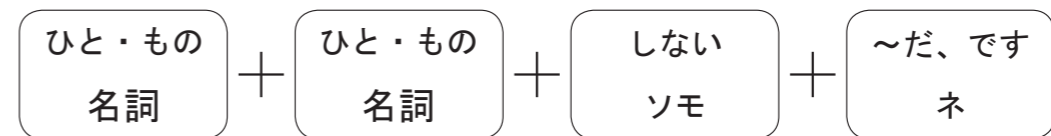
「～は～だ」という表現

「～は～だ」という表現をつくる際には、例文1のトオン クル toon kur「あの人」、チャウエトク cawetok「雄弁」のように名詞を二つ並べ、次に「ネ」という動詞をつけます。「ネ」は日本語の「～だ、である、です」にあたる言葉です。



「～は～ではない」という表現

「～は～ではない」という否定の表現には、例文4のように「ソモ somo」を使います。



また、「カイ ソモ ネ kay somo ne」を名詞の後につける表現もあります。

● 単語を覚えよう 4 ～川や海の生き物の名前～ ●

1.	カムイチェブ	kamuycep	「サケ」
2.	イチャニウ	icaniw	「サクラマス」
3.	チライ	ciray	「イトウ」
4.	スプン	supun	「ウグイ」
5.	スサム	susam	「シシャモ」
6.	パケポロ	pakeporo	「カジカ」
7.	チチラカン	cicirakan	「ドジョウ」
8.	ラカン	rakan	「トゲウオ」
9.	エチンケカムイ	ecinkekamuy	「カメ」
10.	セイ	sey	「貝」

● 言葉遊びで覚えよう 4 ●

静内・新冠地方

◇静内の言葉 先祖供養に関すること

レパ アン ヤクン シンリッコイチャラパアン ルウェネ。
 re pa an yakun sinritkoicarpa=an ruwe ne.
 (人が亡くなって) 3年たったら先祖を供養するのです。

ネブ ネヤッカ アエパ ヤクン
 nep ne yakka an=epa ki wa ne yak
 何であっても、手に入れたら

カンナ ルイノ シンリッ アコイチャラパ ルウェ ネ ナ。
 kanna ruyno sinrit a=koicarpa ruwe ne na.
 また先祖を供養するのですよ。

(語り手：葛野辰次郎さん)

◇新冠・静内の言葉

ハン チキサニ ハマテ ピウカネ トウワチャ チリサケ チン コヤコヤ タカクルコピヤツ
 (語り手：狩野義美さん)

☆ここに掲載した言葉は、『平成11年度アイヌ語ラジオ講座テキスト』vol.4 および、
 狩野義美『新冠・静内地方のアイヌ語 郷土史話 随筆集—わが思い出—』より
 引用しました。狩野さんの言葉は原書の表記のまま掲載しています。

ステップ9 文のかたち4「～は～か？」疑問の表現1

(例文)

1. ユク ルシ ヘ?
yuk rus he?
鹿 毛皮 か
「鹿の皮か？」
2. コンチ ヘ?
konci he?
帽子 か
「帽子(のこ)か？」
3. ニ ハム ヘ?
ni ham he?
木 葉 か
「木の葉(のこ)か？」
4. オアラ アシリ ペ ヘ?
oar asir pe he?
まったく 新しい もの か
「とても新しいものか？」

(学習内容とポイント)

「～は～か？」疑問の表現1

疑問(ぎもん)の表現には、いくつかの種類があります。このステップでは、名詞を用いた疑問の表現について説明します。

名詞と文の終わりに用いられる「へ he」を組み合わせると、問いかけの表現になります。「へ」は日本語の「～か？」にあたる言葉です。



問いかけに「はい」「いいえ」で答える場合

問いかけに「はい」、「いいえ」で答えるときには、**エ e**「はい」、**ソモ somo**「いいえ」が用いられます。

ステップ10 文のかたち5 「～は…するか？」疑問の表現2

(例文)

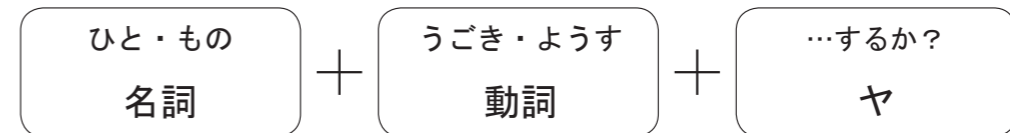
1. ル ピリカ ヤ?
ru pirka ya?
道 良い か
「道は悪くないか？」
2. イキア チカブ ソネ アン ヤ?
ikia cikap sone an ya?
その 鳥 本当に いる か
「その鳥は本当にいるのか？」
3. ナ モンライケ アン?
na monrayke an?
まだ 仕事 ある
「まだ仕事があるのか？」
4. トオン ニ カイ アル ヘ?
toon ni kay a ru he?
あの 木 折れる た こと か
「あの木は折れたのか？」

(学習内容とポイント)

「～は…するか？」疑問の表現2

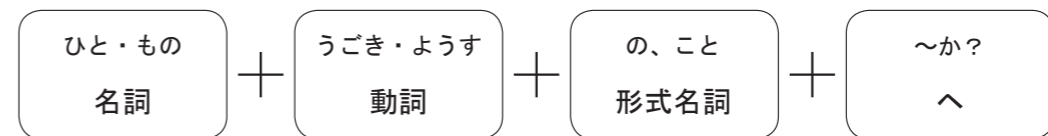
このステップでは、動詞を用いた疑問の表現について説明します。

例文1,2のように、動詞と文の終わりに用いられる「ヤ ya」を組み合わせると、問いかけの表現になります。「ヤ」は日本語の「…するか？」にあたる言葉です。



なお、例文3のように、「ヤ」を用いずに問いかけの表現をつくることもできます。その場合、文末は高く上げるように発音されます。

また、例文4のように、文の終わりに「ル ru」などの名詞（形式名詞）と「へ」(ステップ・参照)を置いて問いかけを表すことがあります。「ル」は日本語の「の、こと」にあたる言葉です。



問いかけに「はい」「いいえ」で答える場合

問いかけに「はい」、「いいえ」で答えるときには、エ e 「はい」、ソモ somo 「いいえ」が用いられます。

単語を覚えよう 5 ～鳥の名前～

- | | | | |
|-----|----------|---------------|----------|
| 1. | コタンコロカムイ | kotankorkamuy | 「シマフクロウ」 |
| 2. | クンネレクカムイ | kunnerekkamuy | 「フクロウ」 |
| 3. | カッコク | kakkok | 「カッコウ」 |
| 4. | エロクロキ | erokroki | 「ヨタカ」 |
| 5. | パシクル | paskur | 「カラス」 |
| 6. | プクサチリ | pokusacir | 「ヒバリ」 |
| 7. | アマメポンチカプ | amameponcikap | 「スズメ」 |
| 8. | チピヤク | cipiyak | 「オオジシギ」 |
| 9. | ウォルンチカプ | woruncikap | 「カモ」 |
| 10. | クイトプ | kuytop | 「ガン」 |

言葉遊びで覚えよう 5

八雲地方と新冠・静内地方

◇八雲の言葉遊び ヒバリの聞きなし

ピシタリムポ ピシタリムポ シルクン トウワテトウワテ マクンマクン
pistarimpo pistarimpo sirkun tuwate tuwate makun makun

クルルン クルルン キナ トイ クルカ コケンラッキ チコパララッ
kururun kururun kina toy kurka kokenratki cikopararat

(語り手：椎久年蔵さん)

◇新冠・静内の言葉遊び

ウッポテンテン ウッポテンテン ピシカン コタン コケウラッキ
ピラタチュチュ ピラタ チュ

(語り手：狩野義美さん)

☆ここに掲載した言葉は、日本放送協会『アイヌ伝統音楽』および、狩野義美『新冠・静内地方のアイヌ語 郷土史話 随筆集—わが思い出—』より引用しました。

狩野さんの言葉は原書の表記のまま掲載しています。

ステップ11 文のかたち6 感嘆の表現

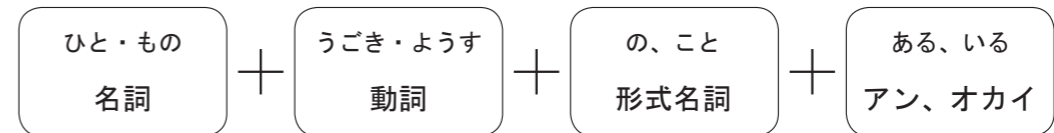
(例文)

1. タアン トウンプ セプ ル アン。
 taan tumpu sep ru an.
 この 部屋 広い こと ある
 「この部屋は広いね」
2. アトウイ オタクパ シラン。
 atuy otakpa sir an.
 海 荒れる 様子 ある
 「海が荒れているね」
3. トオンタ アン クル ウポポ エアシカイ ハワン。
 toonta an kur upopo easkay haw an.
 あそこに いる 人 歌 上手である 声 ある
 「あそこにいる人は歌がうまいね」
4. タアン カム アナク ニシテ フマン。
 taan kam anak niste hum an.
 この 肉 は 硬い 気配 ある
 「この肉はかたいね」

(学習内容とポイント)

「～は～だなあ！」感嘆の表現

文の終わりで、「ル ru」、「ハウ haw」、「シリ sir」、「フム hum」などの名詞（形式名詞）と、アン an「～がある、いる」（複数の形はオカイ okay）という動詞を組み合わせると、感嘆（かんとん）の表現になります。



感嘆の表現に使われる「ル ru」、「シリ sir」、「ハウ haw」、「フム hum」には次のような使い分けがあります。

ル ru：例文1のように、話し手が确实だと考えていることについて用います。

シリ sir：例文2のように、目の前で起こっていることについて用います。

ハウ haw：例文3のように、発言について用います。

フム hum：例文4のように、音や身体感覚について用います。

ステップ12 文のかたち 7 「…しなさい、…するな」命令・禁止の表現

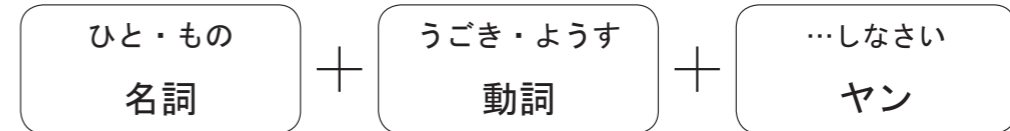
(例文)

- エタク チプ オ ヤン。
 etak cip o yan.
 さあ 舟 乗る なさい
 「さあ舟に乗りなさい」
- カタク カラ ワ アマ アニ。
 katak kar wa ama ani.
 糸玉 作る て 置く なさい
 「糸玉を作っておきなさい」
- ピリカノ アプカシ。
 pirkano apkas.
 良く 歩く
 「気をつけて歩きなさい」
- イテッケ ウェン ケウトウム コロ。
 itekke wen kewtum kor.
 するな 悪い 心 持つ
 「悪い心を持つな」

(学習内容とポイント)

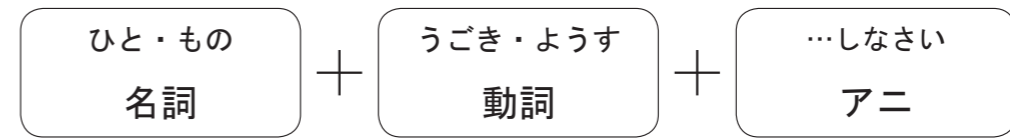
「…しなさい」命令の表現

例文1のように、動詞と文の終わりで用いられる「ヤン yan」を組み合わせると、複数の人に対する命令の表現になります。また、この言い方を1人に対して使うと丁寧な命令の表現にもなります。



なお、命令の表現では、「あなたが」にあたる「エ e=」や、「あなたが」にあたる「エチ eci=」を動詞につけることはありません（これについてはステップ14, 15で説明します）。

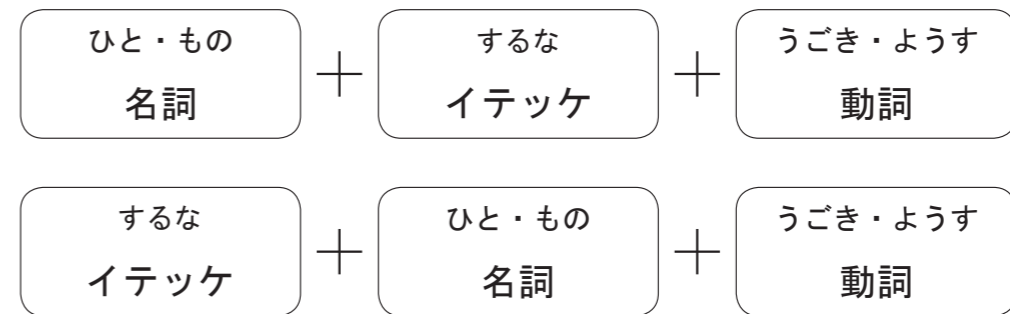
例文2のように、文の終わりに「アニ ani」をつけると、念をおすような命令の表現になります。



なお、例文3のように、「ヤン」や「アニ」を用いずに命令の表現をつくることもできます。その場合、文末は高く強めに発音される傾向があります。

「…するな」禁止の表現

例文4のように、禁止の表現をつくる際には、文の先頭または動詞の前に「イテッケ itekke」を置きます。「イテッケ」は「…するな」という意味を表します。



また、命令の表現と同じように、文の終わりに「ヤン」や「アニ」をつけることもできます。「ヤン」を用いると複数の人に対する禁止の表現、または丁寧な禁止の表現になります。「アニ」を用いると念をおすような禁止の表現になります。

単語を覚えよう 6 ～食用植物の名前～

1.	トゥレプ	turep	「オオウバユリ」
2.	シケレペ	sikerpe	「キハダの実」
3.	プクサ	pukusa	「ギョウジャニンニク」
4.	コロコニ	korkoni	「フキ」
5.	カルシ	karus	「キノコ」
6.	エハ	eha	「ヤブマメ」
7.	ペヌプ	penup	「イケマ」
8.	チマキナ	cimakina	「ウド」
9.	ノヤ	noya	「ヨモギ」
10.	プクサキナ	pukusakina	「ニリンソウ」

言葉遊びで覚えよう 6

◇こそあど（連体詞）の歌 十勝方言版

- ① タアン フチ タアンネコ タアン ポンチェッポ エレ。
 taan huci taan neko taan pon ceppo ere.
このお祖母さんこの猫に この小魚を食べさせた
 トオン サポ トオン エカチ トオン エプイ コレ。
 toon sapo toon ekaci toon epuy kore.
あのお姉さんあの子に あの花をあげた

ハンケノ アンペ アナク ”タアンペ” アリ アイエ。
 hankeno an pe anak “taan pe” ari a=ye.

近くにあるものは 「これ」という

トウイマノ アンペ ネ チク ”トオンペ” アリ アイエ。
 tuymano an pe ne cik “toon pe” ari a=ye.

遠くにあるものは 「あれ」という

- ② タアン チカプ タアン タ タアン セツ タント カラ。
 taan cikap taan ta taan set tanto kar.
この鳥ここでこの巣を 今日作った
 トオン シタ トオン タ トオン ノチウ ヌカラ。
 toon sita toonta toon nociw nukar.

あの犬あそこであの星を 見ていた

ハンケノ アンペ アナク ”タアン タ” アリ アイエ。
 hankeno an pe anak “taan ta” ari a=ye.

近くで起ることは 「ここで」という

トウイマノ アンペ ネ チク ”トオン タ” アリ アイエ。
 tuymano an pe ne cik “toon ta” ari a=ye.

遠くで起ることは 「あそこで」という

☆「これ、それ、あれ」などは、とっさのときに使い分けが難しい言葉です。「アルプス一万尺」の節で、使い分けを覚えてしまい、次に実際に使ってみましょう。

(作成：北原次郎太)

ステップ13 人称について学ぶ1「彼が・彼女が・それが…する」の表現と「彼を・彼女を・それを…する」の表現

(例文)

1. シタ メク。
sita mek.
犬 鳴く
「犬が鳴く」
2. アペ ウフイ。
ape uhuy.
火 燃える
「火が燃える」
3. トオン クル モコロ コロ アン。
toon kur mokor kor an.
あの 人 眠る ながら いる
「あの人は眠っている」
4. シタ アン ワ ウオルンチカプ ノシパ。
sita an wa woruncikap nospa.
犬 いる て 鴨 追う
「犬がいて鴨を追いかけた」

(学習内容とポイント)

「彼が・彼女が・それが…する」の表現

例文1～3はすべて、話し手(私)や聞き手(あなた)以外の、第三者の動作や様子を表しています。このように、動詞をそのままの形で用いると、「第三者(彼・彼女が・それが…する)」のような意味が表されます(ステップ6参照)。



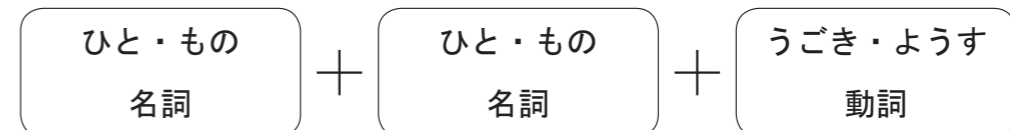
シタ sita「犬」+メク mek「～が鳴く」→シタ メク sita mek「犬が鳴く」

なお、命令の表現では、動詞をそのまま用いて、「あなたが…しなさい」という意味を表します(詳しくはステップ12を参考にしてください)。

「彼が・彼女が・それが…する」の表現なのか、命令の表現なのかは、文脈やイントネーションによって判断されます。

「彼を・彼女を・それを…する」の表現

例文4は、第三者が他の第三者に対しておこなう動作や様子を表しています。このように、名詞を二つ並べ、動詞をそのままの形で用いると、「第三者(彼・彼女・それが)が第三者(彼・彼女・それを)…する」のような意味が表されます。



シタ sita「犬」+ウオルンチカプ woruncikap「鴨」+ノシパ nospa「～が～を追う」
→シタ ウオルンチカプノシパ sita woruncikap nospa「犬が鴨を追う」

ステップ14 人称について学ぶ2「私が・あなたが…する」の表現

(例文)

1. アカン オレン クオマン。
 AKAN or en ku=oman.
阿寒 ところ へ 私が・行く
 「私は阿寒へ行く」

2. クスケ ワ クイペ。
 ku=suke wa ku=ipe.
私が・料理する て 私が・食べる
 「私は料理をして食事する」

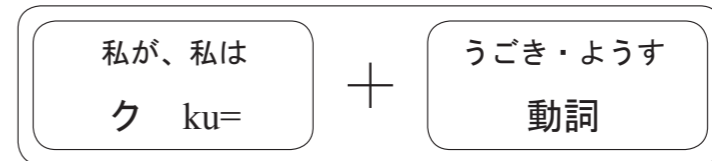
3. エウユイケ シラン。
 e=uyuyke sir an.
あなたが・ふるえる 様子 ある
 「あなたはふるえている」

4. エシンキ チク ホツケ。
 e=sinki cik hokke.
あなたが・疲れる ならば 横になる
 「あなたは疲れたのなら横になりなさい」

(学習内容とポイント)

「私が…する」の表現

「私が…する」という表現をつくる場合には、例文1,2のように、動詞の前に「ク ku=」をつけます。この「ク」は、日本語の「私」とは異なり、動詞の一部です。

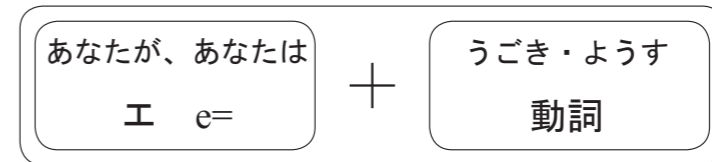


ク ku=「私が」+オマン oman「～が行く」→クオマン ku=oman「私が行く」

「ク」のついた言葉を発音するときには、「ク」の後で区切りを入れないように注意する必要があります。

「あなたが…する」の表現

「あなたが…する」という表現をつくる場合には、動詞の前に「エ e=」をつけます。



エ e=「あなたが」+シンキ sinki「～が疲れる」→エシンキ e=sinki「あなたが疲れる」

単語を覚えよう 7 ～木の名前～

1.	スス	susu	「ヤナギ」
2.	プンカウ	punkaw	「ハシドイ(ドスナラ)」
3.	ネシコ	nesko	「オニグルミ」
4.	カリンパニ	karimpani	「エゾヤマザクラ」
5.	スンク	sunku	「エゾマツ」
6.	フプニ	hupni	「トマツ」
7.	コムニ	komni	「カシワ」
8.	アツニ	atni	「オヒョウ」
9.	クペレケプニ	kuperkepni	「シナノキ」
10.	ケネ	kene	「ハンノキ」

言葉遊びで覚えよう 7

十勝地方

◇音更 サマイェクルが10匹の犬を呼んだ時の歌

カニロロ スカポ タルケ ラソラソ アンペトパキウカ ユクトパキウカ
kaniroro sukapo taruke rasoraso anpetopakiwka yuktopakiwka

ナトリンポ ナホレッ チョーチョ
natorimpo nahoret co co

(語り手：中村タマさん)

◇伏古 杵つき歌

アア ハウオ イウタニ ハウオ
aa haw o iutani haw o
(かけ声) 杵 (かけ声)

アア ハウオ ニスフチ ハウオ
aa haw o nisuhuci haw o
(かけ声) 白のおばあさん (かけ声)

☆この歌を収録するにあたり、『東北北海道のアイヌ古謡録音テープ』の内容調査研究』アイヌ文化研究会(「アイヌ関連総合研究等助成事業研究報告第8号下巻資料編」財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構2009年)および『十勝アイヌの熊祭』(記録映画)を参照しました。

ステップ15 人称について学ぶ3「私たちが・あなたたちが…する」の表現

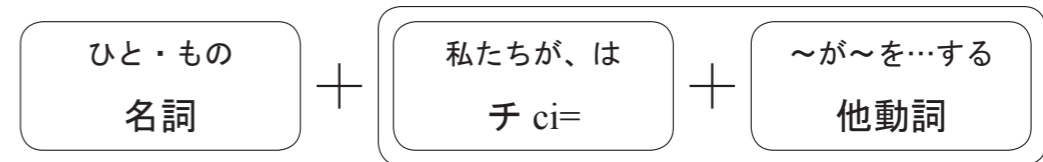
(例文)

- オヌマンイペ チエ オケレ。
onuman'ipe ci=e okere.
夕食 私たちが・食べる 終える
「私たちは夕食を食べ終えた」
- クルマ アン ワ チオ テク アラキアシ。
KURUMA an wa ci=o tek arki=as.
車 ある て 私たちが・乗る て 来る・私たちが
「車があって私たちは(それに)乗ってきた」
- チセ エチカラ。
cise eci=kar.
家 あなたたちが・建てる
「あなたたちが家を建てる」
- タアンペ アナク エチエ クン ペ タパン ナ。
taan pe anak eci=e kun pe tap an na.
この もの は あなたたちが・食べる べき もの こそ ある よ
「これはあなたたちが食べるべきものなのだよ」


(学習内容とポイント)

「私たちが…する」の表現1

例文1,2の **エ e**「～が～を食べる」や **オ o**「～が～に乗る」などは、他動詞(たどうし)とよばれる目的語(「～を」にあたる言葉)を必要とするタイプの動詞です(詳しくは中級編ステップ22で説明します)。これらの動詞の前に「**チ ci=**」をつけると、「私たちが～をする」という表現になります。ただし、「**チ**」は聞き手を含まない「私たちが」という意味を表します(詳しくはステップ16で説明します)。また、「～を」にあたる名詞は動詞の前に置かれます。



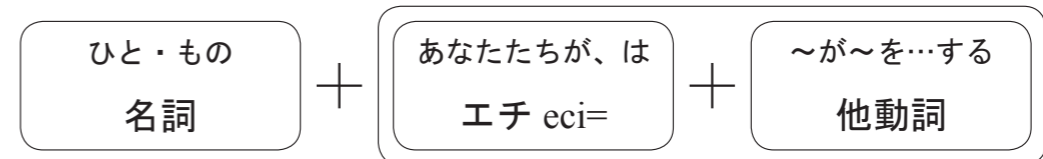
オヌマンイペ onuman'ipe「夕食」+チ ci=「私たちが」+ エ e「～が～を食べる」
→オヌマンイペ チエ onuman'ipe ci=e「私たちが夕食を食べる」

十勝	①①① 1人称複数 除外 的 (聞き手を含まない)	①①① 1人称複数 包括 的 (聞き手を含む)
名詞 他動詞		

a-i-ueoで始まり語頭にアクセントのない場合はanが使われます。

「あなたたちが…する」の表現

例文3,4のように、動詞の前に「**エチ eci=**」をつけると、「あなたたちが～をする」という表現になります。



チセ cise「家」+ エチ eci=「あなたたちが」+ カラ kar「～が～を作る」
→チセ エチカラ cise eci=kar.「あなたたちが家を建てる」

ステップ16 人称について学ぶ4「私たちが…する」の表現2

(例文)

1. チェブ ポロンノ クマ テク アン クス
 cep poronno ku=ma tek an kus
 魚 たくさん 私が・焼く て ある ので
 オヌマン アエ ナンコロ。
 onuman a=e nankor.
 夕方 私たちが・食べる だろう
 「魚をたくさん焼いてあるので夕方私たちは食べるつもりだ」

2. エエク シリ アヌカラ。
 e=ek sir a=nukar.
 あなたが・来る 様子 私たちが・見る
 「あなたが来る様子を私たちは見た」

3. タント アナクネ イモ アナマ。
 tan to anakne imo an=ama.
 この 日 は イモ 私たちが・置く
 「今日、私たちはジャガイモを植える」

4. ニ アナシ。
 ni an=asi.
 木 私たちが・立てる
 「私たちは木を立てた」

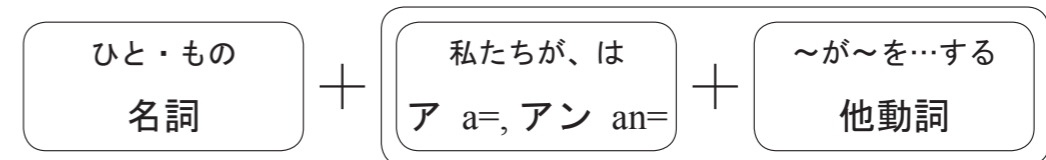
(学習内容とポイント)

「私たちが…する」の表現2

ステップ15で学んだ「私たち」の表現は、聞き手を含まない「私たち」を表す言葉です。たとえば、動物園でフクロウを見ている子供のグループに、別のグループの子供が「私たちはキツネを見に行くよ」と言うとき、この「私たち」にはフクロウを見ている子供たちは入っていません。

これに対し、「私たちみんなでキツネを見に行こう」と言った場合には、「私たち」の中に、話し手も聞き手もすべて含まれることになります。日本語ではどちらの場合も「私たち」と表現されますが、アイヌ語では異なる言葉が用いられます。

聞き手を含めて「私たちが～をする」と表現する場合には、例文のように、「アa=」または「アンan=」を動詞の前につけます(アンは先頭にアクセントを持たない、母音(アイウエオ)で始まる動詞につきます)。なお、この「ア」「アン」は他動詞(参考：中級編ステップ22)につけられます。



イモ imo 「イモ」 + アン an= 「私たちが」 + アマ ama 「～が～を置く」
 → イモ アナマ imo an=ama 「私たちがジャガイモを植える」

この他にも、「ア」「アン」はさまざまな表現で用いられます。詳しくは中級編ステップ17で説明します。

十勝	ⓐⓑⓒ 1人称複数 除外的 (聞き手を含まない)	ⓐⓑⓒ 1人称複数 包括的 (聞き手を含む)
名詞 他動詞		

a:i:ueoで始まり語頭にアクセントのない場合はan=が使われます。

単語を覚えよう 8 ～料理に関する言葉～

1.	オハウ	ohaw	「具のある汁」
2.	ラタシケプ	rataskep	「混ぜご飯」
3.	サユ	sayu	「かゆ」
4.	チタタプ	citatap	「叩き料理」
5.	シト	sito	「団子」
6.	カム	kam	「肉」
7.	チェブ	cep	「魚」
8.	アマム	amam	「穀物」
9.	スケ	suke	「～が料理する」
10.	ケラアン	keraan	「～がおいしい」

言葉遊びで覚えよう 8

◇ アイヌ語かぞえ歌

シネトウレプ トウレクトウンペ レイナウル
sine turep tu rekutunpe re inawru
1つのウバユリ 2つの首飾り 3つの削りかけ

イネアツケテク アシクネ イワニ アイヌイタカニ
ine akketek asikne iwani aynuitak ani
4つのほたて 5つのアオダモ アイヌ語で

イピシキ キ ヤナニ
ipiski ki yan ani
かずをかぞえてね

イワンアラカシ アラワントウペプ トウペサンスネ
iwan arkas arwan tupep tupesan sune
6つの片小屋 7つの結び目 8つのたいまつ

シネペサンワンパッカ ワンシネウエクル アイヌイタカニ
sinepesan wanpakka wan sinewekur aynuitak ani
9つのでぶくろ 10人のおきゃくさん アイヌ語で

シノ ッチャキアン ロク
sinotcaki=an rok
みんなでうたってみよう

☆「ひ～とり、ふ～たり、さんにん いるよ♪」で知られている
「10人のインディアン」の節で歌いましょう。
☆歌詞に使ったアイヌ語は、美幌方言が中心となっています。
(作成：北原次郎太)

ステップ17 人称について学ぶ5「私を・私たちを…する」の表現

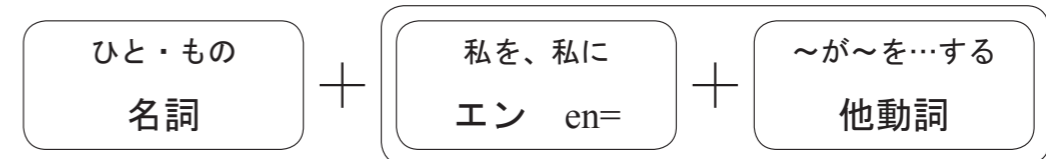
(例文)

1. タアンシタ エンクパパ。
 taan sita en=kupapa.
 この 犬 私に・かみつく
 「この犬は私を噛んだ」
2. クコルポ エンコイルシカ。
 ku=korupo en=koiruska.
 私の・兄 私に・怒る
 「兄が私に怒った」
3. ネプ カイ エエラマン チク エネチャココ。
 nep kay e=eraman cik en=ecakoko.
 何 か あなたが・知る ならば 私に・教える
 「何か知っているなら教えてください」
4. アウ タ アン クル ランマノ テエン エク ワ
 aw ta an kur rammano teen ek wa
 隣りに いる 人 いつも ここへ 来る て
 ポンノ ウンカスイ。
 ponno un=kasuy.
 少し 私たちを・手伝う
 「隣りの家の人はいつもここへ来て少し私たちの手伝いをする」

(学習内容とポイント)

「私を(に)…する」の表現

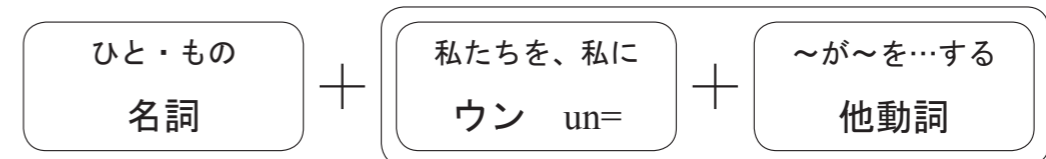
「私を(に)…する」と表現する場合には、例文1～3のように「エン en=」を他動詞の前につけます。「私が」を意味する「ク ku=」とは形が異なるので、注意する必要があります。



シタ sita 「犬」 + エン en= 「私たちを」 + クパパ kupapa 「～が～を噛む」
 → シタ エンクパパ sita en=kupapa 「犬が私を噛む」

「私たちを(に)…する」の表現1

聞き手を含まないで「私たちを(に)…する」と表現する場合(参考:ステップ15, 16)には、例文4のように「ウン un=」を他動詞の前につけます。「(聞き手を含まない)私たちが」を意味する「チ ci=」とは形が異なるので、注意する必要があります。



アウ タ アン クル aw ta an kur 「隣りにいる人」 + ウン un= 「私たちを」 +
 カスイ kasuy 「～が～を手伝う」 → アウ タ アン クル ウンカスイ aw ta an
 kur un=kasuy 「隣りの人が私たちを手伝う」

ステップ 18 人称について学ぶ 6 「私たちが…する」の表現 2

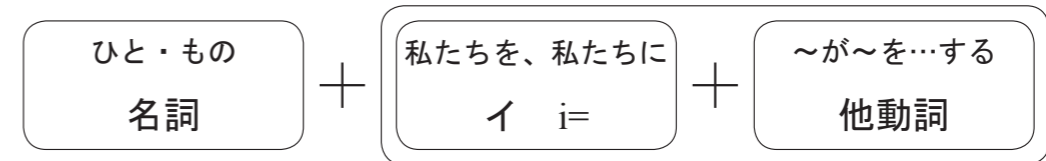
(例文)

- カムイ ウタラ イシクヌカ ル ネ。
kamuy utar i=siknuka ru ne.
神 たち 私たちを・生き延びさせる こと である
「神々が私たちが生き延びさせたのだ」
- カムイ ウタラ イヌカラ ワ イコレ。
kamuy utar i=nukar wa i=kore.
神 たち 私たちを・見る て 私たちに・くれる
「神々よ、私たちを見守ってください」
- タアン コタン イテッケ ウエンテ ワ イコレ ヤン。
taan kotan itekke wente wa i=kore yan.
この 村 するな 壊す て 私たちに・くれる なさい
「この村を壊さないでください」
- エタク イペ ワ イコレ ヤン。
etak ipe wa i=kore yan.
さあ 食べる て 私たちに・くれる なさい
「さあ食事をなさってください」

(学習内容とポイント)

「私たちが(に) …する」の表現 2

聞き手を含めて「私たちが(に) …する」と表現する場合(参考: ステップ 16)には、例文のように「イ i=」を他動詞の前につけます。「(聞き手を含む) 私たちが」を意味する「ア a=」とは形が異なるので、注意する必要があります。



カムイ ウタラ kamuy utar 「神々」 + イ i= 「私たちを」 + シクヌカ siknuka 「～が～を生き延びさせる」 → カムイ ウタラ イシクヌカ kamuy utar i=siknuka 「神々が私たちが生き延びさせる」

この他にも、「イ」はさまざまな表現で用いられます。詳しくは中級編ステップ 17 で説明します。

単語を覚えよう 9 ～衣服などの名前～

1.	イミ	imi	「着物」
2.	アットウシ	attus	「樹皮製の着物」
3.	チカラカライミ	cikarkar'imi	「刺繍のある着物」
4.	モウル	mour	「女性の肌着」
5.	ケレ	ker	「履物」
6.	コンチ	konci	「帽子」
7.	ホシ	hos	「脚絆」
8.	テクンペ	tekunpe	「手甲」
9.	タマサイ	tamasay	「首飾り」
10.	ニンカリ	ninkari	「耳飾り」

言葉遊びで覚えよう 9

長万部地方

◇イモの歌

フンチャ アア ホレレ フンチャ アア ホ ホイヤ
 hunca aa horere hunca aa ho hoyya

※はやし言葉

フンチャ アア ホレレ フンチャ アア ホ ホイヤ
 hunca aa horere hunca aa ho hoyya

※はやし言葉

イモ モシリ カ タ ヤンケ ホレ ウク ワ ヌカラン
 imo mosir ka ta yanke hore uk wa nukar yan.

イモを陸地にあげたぞ、さあ手にとって見てみなさい

ハ ショコチヨイ ショコチヨイ
 ha sokocoy sokocoy

※はやし言葉

☆この歌を収録するにあたり谷本一之『アイヌ絵を聴く』（CD）を参照しました。

ステップ19 人称について学ぶ7「あなたを・あなたたちを…する」の表現

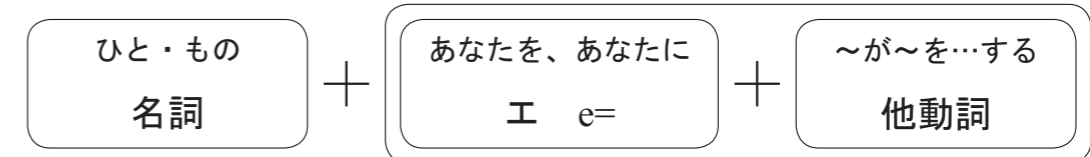
(例文)

- カムイ ウタラ エロンノ アリ ヤイヌ カン オカイ。
 kamuy utar e=ronno ari yaynu kan okay.
 熊 たち あなたを・殺す と 考える て いる
 「熊たちがあなたを殺そうと考えている」
- タアンペ ネフコン ウェンカムイ エアンノカラ ナンコンナ。
 taan pe nepkon wenkamuy e=annokar nankor na.
 この もの ように 悪い熊 あなたを・惨殺する だろう よ
 「このように悪い熊があなたを惨殺するであろう」
- タアンニ エチヌイナ ナンコン ナ。
 taan ni eci=nuyna nankor na.
 この 木 あなたたちを・隠す だろう よ
 「この木があなたたちを隠すでしょう」

(学習内容とポイント)

「あなたを(に)…する」の表現

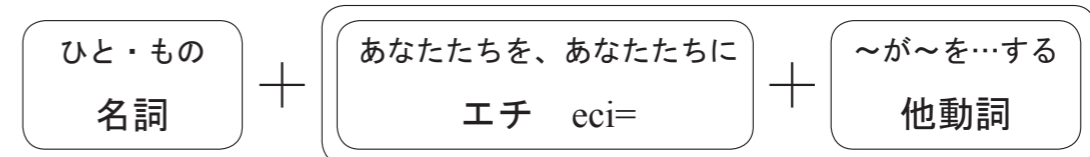
「あなたを(に)…する」と表現する場合には、例文1～3のように「エ e=」を動詞の前につけます。この「エ」は、「あなたが」を意味する「エ e=」(参考：ステップ14)と形の上では同じものです。



カムイ ウタラ kamuy utar 「熊たち」 + エ e= 「あなたを」 + ロンノ ronno 「～が～を殺す」 → カムイ ウタラ エロンノ kamuy utar e=ronno 「熊たちがあなたを殺す」

「あなたたちを(に)…する」の表現

「あなたたちを(に)…する」と表現する場合には、例文4のように「エチ eci=」を動詞の前につけます。この「エチ」は、「あなたたちが」を意味する「エチ eci=」(参考：ステップ15)と形の上では同じものです。



タアン ニ taan ni 「この木」 + エチ eci= 「あなたたちを」 + ヌイナ nuyna 「～が～を隠す」 → タアン ニ エチヌイナ taan ni eci=nuyna 「この木があなたたちを隠す」

ステップ 20 人称について学ぶ 8 「私たちが…する」の表現 3

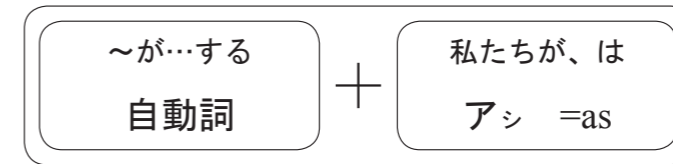
(例文)

- ル ウェン ワ ポンノ モイレアシ。
ru wen wa ponno moyre=as.
道 悪い て 少し 遅い・私たちが
「道が悪くて私たちは少し遅れた」
- クルマ アリ アラキアシ。
KURUMA ari arki=as.
車 で 来る・私たちが
「私たちは車で来た」
- エンコタ アラキアシ エアシカイ。
enkota arki=as easkay.
早く 来る・私たちが できる
「私たちは早く来ることができました」

(学習内容とポイント)

「私たちが…する」の表現 3

例文の中のアラキ arki「～が来る」やモイレ moyre「～が遅れる」などは、自動詞(じどうし)とよばれる目的語(「～を」にあたる言葉)をとらないタイプの動詞です(詳しくは中級編ステップ 22 で解説します)。これらの動詞の後ろに「アシ=as」をつけると、聞き手を含まない「私たちが…する」という表現になります。他動詞の場合とは、動詞につく位置と形が異なる(参考:ステップ 15)ので注意する必要があります。



モイレ moyre「～が遅れる」+アシ=as「私たちが」→モイレアシ moyre=as「私たちが遅れる」

十勝	①①① 1人称複数 除外的 (聞き手を含まない)	①①① 1人称複数 包括的 (聞き手を含む)
自動詞		

単語を覚えよう 10 ～家に関する言葉～

- | | | | |
|-----|--------|------------|-------------------|
| 1. | チセ | cise | 「家」 |
| 2. | プ | pu | 「倉」 |
| 3. | セツ | set | 「子グマの檻」 |
| 4. | アパ | apa | 「戸」 |
| 5. | プヤラ | puyar | 「窓」 |
| 6. | ロルンプヤラ | rorunpuyar | 「上座の窓（神々が出入りする窓）」 |
| 7. | アペソコツ | apesokot | 「いろり」 |
| 8. | イクシペ | ikuspe | 「柱」 |
| 9. | スワツ | suwat | 「ろかぎ」 |
| 10. | アシンル | asinru | 「便所」 |

言葉遊びで覚えよう 10

平取地方

◇平取のとなえごと クマに会ったとき

カムイ エンライケ ヤクン クウェンフラハ エカ カム ワ
 kamuy en=rayke yakun ku=wenhuraha e=ka kamu wa
 神（クマ）が私を手にかけてたなら、私の悪い匂いがあなたの上にかぶさり

カムイ エヨロツ エキ エエアikap ナ。エンキ ヤカナク エウエンプリコン ナ。
 kamuy e=yorot e=ki e=eaykap na. en=ki yak anak e=wenpurikor na.
 あなたは神の仲間入りをすることができませんよ。私を手にかけてれば罪を負いますよ。

（セコロ クハウエアン コロ オリパク して、 髪こう下げてね）
 (sekor ku=hawean kor, oripak して、 髪こう下げてね）
 (と言いながら、かしこまって、髪を顔前に垂らして（※女性の挨拶の所作）)

イテキ エンコテレケ、 イテキ アイヌフラハ エラク クニネ イキ。
 iteki en=koterke iteki aynuhura e=rak kunine iki.
 決して私に飛びかからぬよう、人間の匂いが付くような事をなさらぬよう。

（ってこうゆって、こして拝むんです。）

（語り手：貝澤トウルシノさん）

☆仕事中にクマと出会ってしまった場合にこのように言います。このとなえごとを収録するにあたり、日本放送協会『アイヌ伝統音楽』を参照しました。

ステップ21 人称について学ぶ9「私たちが…する」の表現4

(例文)

1. ウコイタクアン ナ。
ukoytak=an na.
会話する・私たちが よ
「会話をしましょう」
2. チセ ソイ ペカ モンライケアン。
cise soy peka monrayke=an.
家 外 で 仕事をする・私たちが
「私たちは家のまわりで働く」
3. シルクンネ ワ ウエトウネンカラアン。
sirkunne wa uetunenkar=an.
夜になる て 出会う・私たちが
「晩になって私たちは出会った」
4. ウエネウサラアン ワ オカイアン。
uenewsar=an wa okay=an.
語り合う・私たちが て いる・私たちが
「私たちは話をしている」

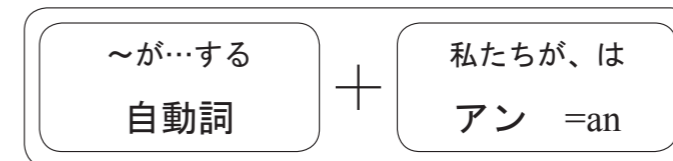
(学習内容とポイント)

「私たちが…する」の表現4

ステップ20で学んだ「私たち」の表現は、聞き手を含まない「私たち」を表す言葉です。たとえば、海で泳いでいる子供のグル＝プに、別のグル＝プの子供が「私たちは砂浜で遊ぶよ」と言うとき、この「私たち」には海で泳いでいる子供たちは入っていません。

これに対し、「私たちみんなで砂浜で遊ぼう」と言った場合には、「私たち」の中に、話し手も聞き手もすべて含まれることになります。日本語ではどちらの場合も「私たち」と表現されますが、アイヌ語では異なる言葉が用いられます。

例文1, 2のウコイタク ukoytak「～が会話する」やモンライケ monrayke「～が働く」などは、ステップ20と同じように、自動詞とよばれるタイプの動詞です。これらの動詞の後ろに「アン＝an」をつけると、聞き手を含めて「私たちが…する」という表現になります。他動詞の場合とは、動詞につく位置と形が異なる(参考: ステップ16)ので注意する必要があります。



ウコイタク ukoytak「～が会話する」+アン＝an「私たちが」→ウコイタクアン ukoytak=an「私たちが会話する」

この他にも、「アン」はさまざまな表現で用いられます。詳しくは中級編ステップ22で説明します。

十勝	◎◎◎ 1人称複数 除外的 (聞き手を含まない)	◎◎◎ 1人称複数 包括的 (聞き手を含む)
自動詞		

ステップ22 「私のところに」位置を表す名詞と人称

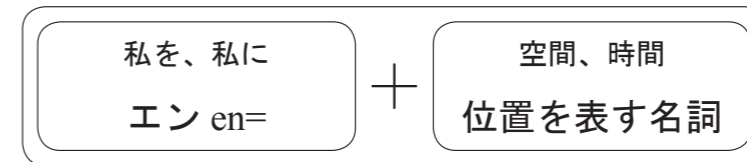
(例文)

1. エンオレン インカラ ヤン。
en=or en inkar yan.
私の・ところ へ 見る なさい
「私の方を見なさい」
2. エンテクサマケ タ モナ。
en=teksamake ta mona.
私の・そば に 座る
「私のそばに座りなさい」
3. エコパク エン エタイエ。
e=kopak en etaye.
あなたの・方向 へ 引く
「あなたの方へ引っ張りなさい」
4. エオシマケ タ ネン カイ シヌイナク。
e=osmake ta nen kay sinuynak.
あなたの・後ろ に 誰 か 隠れる
「あなたの後ろに誰か隠れた」

(学習内容とポイント)

位置関係の表現

「私を」や「あなたを」などの意味を表す「エン en=」や「エ e=」は、「私の前」「あなたの後ろ」のような、位置関係の表現にも用いられます。その場合、例文にみられるように、位置を表す名詞の前に、「エン en=」や「エ e=」などの人称がつけられます（以下の図では、例として「私を」のパターンのみを示しています）。



エン en=「私を（に）」+オロ or「ところ」→ エンオロ en=or「私のところ」

なお、位置関係を示す場合には、「ク ku=」や「チ ci=」、「ア a=」などを用いることはできません。

- | | |
|---|--|
| <p>×クテクサマケ タ モナ。
 ku=teksamake ta mona.
 私の傍に座りなさい。</p> | <p>×チテクサマケ タ モナ。
 ci= teksamake ta mona.
 私たちの傍に座りなさい。</p> |
|---|--|

単語を覚えよう 11 ～山や海に関する言葉～

1.	ヌプリ	nupuri	「山」
2.	ペツ	pet	「川」
3.	ト	to	「湖」
4.	アトウイ	atuy	「海」
5.	ニタイ	nitay	「林」
6.	ソ	so	「滝」
7.	シララ	sirar	「岩の崖」
8.	オタ	ota	「砂、砂浜」
9.	ヤ	ya	「おか、陸」
10.	レプ	rep	「沖」

言葉遊びで覚えよう 11

静内地方

◇静内の言葉 神窓に関すること

イナウクシプヤラ カムイクシプヤラ イタククシプヤラ プヤラサンカ エン
inaw kus puyar, kamuy kus puyar, itak kus puyar, puyar sanka en
木の御幣のとおり窓、神のとおり窓、言葉のとおり窓窓に向って

イタクリキンテアン ワネ ヤクン、 アポロセ ロク イタク
itakrikinte=an wa ne yakun a=porse rok itak
私たちが言葉を奉りましたら、私たちが唱えました言葉

イタクカシカムイ イタクセレマカオイナレ キワ ウンコレ キヤン。
itakkaskamuy itaksermakaoyanare ki wa un=kore ki yan!
言葉の魂を尊重してください。

(語り：葛野辰次郎さん)

☆この言葉を掲載するにあたり、『平成11年度アイヌ語ラジオ講座テキスト』vol.4
を参照しました。

ステップ 23 数に関する表現 1 (数連体詞、個数、11 以上)

(例文)

1. シネ イタンキ ハイタ。
sine itanki hayta.
一つの 御椀 足りない
「御椀が一つ足りない」
2. シネ チセ ケライポ アシ。
sine cise keraypo as.
一つの 家 だけ 建つ
「家が一軒だけ建っている」
3. トウ シタ レ シタ レス ヤナニ。
tu sita re sita resu yan ani.
二つの 犬 三つの 犬 育てる なさい よ
「二頭の犬、三頭の犬を育てなさい」
4. イネ エカチ アン。
ine ekaci an.
四つの 子供 いる
「四人の子供がいる」

(学習内容とポイント)

数を表す言葉

アイヌ語の数を表す言葉はものや人を表す名詞と結びつきます。シタ sita 「犬」を例にして、1 から 10 までの数を表すと次のようになります。

シネ シタ sine sita 「1 匹の犬」	イワン シタ iwan sita 「6 匹の犬」
トウ シタ tu sita 「2 匹の犬」	アラワン シタ arwan sita 「7 匹の犬」
レ シタ re sita 「3 匹の犬」	トゥペサン シタ tupesan sita 「8 匹の犬」
イネ シタ ine sita 「4 匹の犬」	シネペサン シタ sinepesan sita 「9 匹の犬」
アシクネ シタ asikne sita 「5 匹の犬」	ワン シタ wan sita 「10 匹の犬」

個数を表す言葉

「もの」を表す「プ p」や「ペ pe」をつけると「1 つ」「2 つ」という意味になります。「プ」も「ペ」も意味は同じです。シネ sine 「1」やトウ tu 「2」のように、母音 (i, e, a, o, u) で終わる形には「プ p」が付き、イワン iwan 「6」のように子音 (p, t, k, c, s, h, m, n, r, w, y) で終わる形には「ペ pe」が付きます。

シネプ sinep 「1 つ」	イワンペ iwanpe 「6 つ」
トウプ tup 「2 つ」	アラワンペ arwanpe 「7 つ」
レプ rep 「3 つ」	トゥペサンペ tupesanpe 「8 つ」
イネプ inep 「4 つ」	シネペサンペ sinepesanpe 「9 つ」
アシクネプ asiknep 「5 つ」	ワンペ wanpe 「10 個」

なお、シネ シタ sine sita 「1 匹の犬」に対して、シタ シネプ sita sinep 「犬 1 匹」と表現することもできます。

11 以上の数え方

11 以上になると、シネプ イカシマ ワンペ sinep ikasma wanpe 「1 個あまる 10 個 (= 11 個)」やシネプ イカシマ ワン シタ sinep ikasma wan sita 「1 匹あまる 10 匹の犬 (= 11 匹の犬)」のような表現がされます。

ステップ 24 数に関する表現 2 (日数、年数、人数、回数など)

(例文)

- シネ チュプ オツ タ アッスイ エク。
sine cup or ta assuy ek.
一つの 月 ところに 一回 来る
「ひと月に一回やって来る」
- トゥ スイ レ スイ クスケ。
tu suy re suy ku=suke.
二つの 回 三つの 回 私が・料理する
「二回、三回、私は料理をする」
- クコッサポ シネン アン。
ku=kossapo sinen an.
私の・姉 一人 いる
「私には姉が一人いる」
- イワニウ パクノ オカイ ウタラ ウエネウサラ コロ オカイ。
iwaniw pakno okay utar uenewsar kor okay.
六人 まで いる 人々 語り合う ながら いる
「六人ぐらいの人たちが話をしている」

(学習内容とポイント)

数え方のいろいろ

日数を数える場合には、ト to 「日」という言葉が用いられます。また年数を数える場合には、パ pa 「年」という言葉が用いられます。

シネ ト sine to 「1日」 トウ ト tu to 「2日」 レ ト re to 「3日」
シネ パ sine pa 「1年」 トウ パ tu pa 「2年」 レ パ re pa 「3年」

人数を数える場合には、「ン -n」や「イウ -iw」を数を表す言葉につけて表現します。ネ sine 「1」やトゥ tu 「2」のように、母音で終わる形には「ン -n」がつき、イワン iwan 「6」のように子音で終わる形には「イウ -iw」がつきます。

シネン sinen 「1人」	イワニウ iwaniw 「6人」
トゥン tun 「2人」	アラワニウ arwaniw 「7人」
レン ren 「3人」	トゥペサニウ tupesaniw 「8人」
イネン inen 「4人」	シネペサニウ sinepesaniw 「9人」
アシクネン asiknen 「5人」	ワニウ waniw 「10人」

回数を表す場合には、スイ suy 「回」という言葉が用いられます。なお、「1回」はシネスイ sine suy とわずに、アッスイ assuy と表現します。アッスイは本来「片側の回」という意味を表す言葉です。

アッ スイ assuy 「1回」 トウ スイ tu suy 「2回」 レ スイ re suy 「3回」

その他

シネ sine は「1」を意味する言葉ですが、「とある～」という意味でも使われます。

シネ ト タ sine to ta 「とある日に」
シネ コタン タ sine kotan ta 「とある村に」
シネ エカシ sine ekasi 「とある老人」

イワン iwan は「6」を意味する言葉ですが、「多数」を表現する言葉として用いられることがあります。

イワン ポクナシリ iwan poknasir 「6つの (=多数の) 冥界」

単語を覚えよう 12 ～天候に関する言葉～

- | | | | |
|-----|----------|---------------|---------|
| 1. | チュプ | cup | 「太陽、月」 |
| 2. | クンネツプカムイ | kunnecupkamuy | 「月」 |
| 3. | ニシ | nis | 「雲」 |
| 4. | ニシコトロ | niskotor | 「空」 |
| 5. | ノチウ | nociw | 「星」 |
| 6. | ルヤンペ | ruyanpe | 「雨」 |
| 7. | レラ | rera | 「風」 |
| 8. | ウパシ | upas | 「雪」 |
| 9. | カムイフム | kamuyhum | 「雷」 |
| 10. | シリピリカ | sirpirka | 「天気が良い」 |

言葉遊びで覚えよう 12

◇ガンバの冒険

ガンバガンバ ガンバガンバ

カイクマ テレケナ ガンバ シクントウスツ ネ ナ ガンバ
 kaykuma terkena ガンバ sikuntusut ne na ガンバ
 波がおどるよ ガンバ 水平線だよガンバ

ガンバ ガンバ ガンバ ネワ ウタリヒ
 ガンバ ガンバ ガンバ newa utarihi
 ガンバガンバ ガンバとなかまたち

エサラ エタリ ホホホ！ ホホホ！ オシカンペ エシトウレンテ
 e=sara etari hohoho! hohoho! oskampe e=siturente
 しっぽをたてるホホホ！ホホホ！ あほうどりがついていく

トアンタ モシリ アン ナ モシリ アンナ ガンバ
 toan ta mosir an na mosir an na ガンバ
 島が見えるよガンバ 島が見えるよガンバ

ガンバ ガンバ ガンバ ネワ ウタリヒ
 ガンバ ガンバ ガンバ newa utarihi
 ガンバガンバ ガンバとなかまたち

☆ 1975年に大ヒットしたアニメーション『ガンバの冒険』の主題歌をアイヌ語訳しました。知らない人は昭和40年～50年うまれの人に聞いてみてください。

ステップ 25 動詞の単数・複数

(例文)

1. トオン クル オマナ ル ヘ?
 toon kur oman a ru he?
 あの 人 行く た こと か
 「あの人は行ったのか」

2. トオカイ ウタラ エノン パイエ シリ タブ オカイ ヤ?
 tookay utar enon paye sir tap okay ya?
 あの 人々 どこへ 行く 様子 こそ ある か
 「あの人たちはどこへ行ったのか」

3. トオンタ ス アン。
 toonta su an.
 あそこに 鍋 ある
 「あそこに鍋がある」

4. トオンタ ポロンノ ウシ オカイ。
 toonta poronno USI okay.
 あそこに たくさん 牛 いる
 「あそこにたくさん牛がいる」

(学習内容とポイント)

単数と複数

アイヌ語の一部の動詞には、単数と複数の区別があります。例文 1, 2 にみられるように、「～が行く」には単数(オマン oman)と複数(パイエ paye)の区別があります。一方、アプカシ apkas 「～が歩く」など、多くの動詞には単数と複数の区別はありません。

トオン クル オマン
 toon kur oman
 あの人が行く(単数)

トオカイ ウタラ パイエ
 tookay utar paye
 あの人たちが行く(複数)

動詞には、単数形と複数形で形が全く変わるものと、形の一部のみが変わるものがあります(詳しくは中級編ステップ・で説明します)。以下に一部の動詞の単数・複数の形をあげます。

〔単数〕		〔複数〕		
アン	an	オカイ	okay	「～がある、いる(自動詞)」
オマン	oman	パイエ	paye	「～が行く(自動詞)」
サン	san	サプ	sap	「～が下る(自動詞)」
トウイエ	tuye	トウイパ	tuypa	「～が～を切る(他動詞)」
レウエ	rewe	レウパ	rewpa	「～が～を曲げる(他動詞)」

自動詞の場合、単数と複数の使い分けは主語の数によって決まります(例文 1, 2 を参照)。一方、他動詞の場合、単数と複数の使い分けは、原則として目的語の数によって決まります。

シタ クレス
 sita ku=resu
 犬を私が育てる(単数)

シタ クレシパ
 sita ku=respa
 (何頭かの)犬を私が育てる(複数)

ステップ 26 疑問詞を用いた疑問表現 1

(例文)

1. タアン クル ネン タパナ?
 taan kur nen tap an a?
 この 人 誰 こそ ある か
 「この人は誰ですか」
2. トオン ペ ネブ タパナ?
 toon pe nep tap an a?
 あの もの 何 こそ ある か
 「あれは何ですか」
3. タネ フチ ネンパク パ ネ ル タパナ?
 tane huci nempak pa ne ru tap an a?
 今 おばあさん いくつの 年 である こと こそ ある か
 「今、おばあさんは何歳ですか」
4. インキアン ペ ネ ヤッカイ ピリカ。
 inkian pe ne yakkay pirka.
 どちらの もの である ても 良い
 「どちらでもよい」

(学習内容とポイント)

疑問詞を用いた表現 1

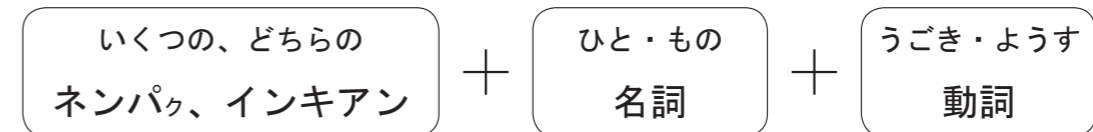
アイヌ語には、「誰」「何」のような疑問を表す言葉（疑問詞）を用いたさまざまな表現があります。このステップでは以下の疑問詞について説明します。

ネン	nen	「誰」
ネブ	nep	「何」
ネンパク	nempak	「いくつの」
インキアン	inkian	「どちらの」

例文 1, 2 のように、ネン nen 「誰」、ネブ nep 「何」は、動詞より前に置かれさまざまな疑問を表します。



例文 3, 4 のように、ネンパク nempak 「いくつの」 インキアン inkian 「どちらの」は名詞の前に置かれます。



なお、これらの疑問詞は、「誰か」「何か」「いつも」のような対象を特定しない表現においても用いられます（詳しくは中級編ステップ 6, 7 を参考にしてください）。

単語を覚えよう 13 ～儀礼に関する言葉～

1.	カムイノミ	kamuynomi	「お祈り」
2.	エカシノミ	ekasnomi	「男性の先祖供養」
3.	フツノミ	hutnomi	「女性の先祖供養」
4.	ヌサ	nusa	「祭壇」
5.	パスイ	pasuy	「御神酒の箸」
6.	イナウ	inaw	「木幣」
7.	オンカムイ	onkamuy	「～が拝礼する」
8.	トノト	tonoto	「酒」
9.	トゥキ	tuki	「杯」
10.	チタラペ	citarpe	「模様入りのゴザ」

言葉遊びで覚えよう 13

白糠地方

◇白糠のカモメの歌

エエエアウワ エエエアウワ ネンパク ポ エコロ ヤ?
 e e e aw wa e e e aw wa nenpak po e=kor ya?
 何人の子を お前は持ってるの?

エエエアウワ エエエアウワ トウポ シタ クコロ ネ。
 e e e aw wa e e e aw wa tu po sta ku=kor ne.
 2人の子 私は持ってるよ。

エエエアウワ エエエアウワ シネ ポ エンコレ。
 e e e aw wa e e e aw wa sine po en=kore.
 1人の子を 私におくれ。

エエエアウワ エエエアウワ ネンパク ポンチェブ エパ ヤ?
 e e e aw wa e e e aw wa nenpak poncep e=pa ya?
 何匹の 小魚を お前は見つけた?

エエエアウワ エエエアウワ トウ ポンチェブ クパ ネ。
 e e e aw wa e e e aw wa tu poncep ku=pa ne.
 2匹の 小魚 私は見つけたよ。

エエエアウワ エエエアウワ シネ ポンチェブ エンエレ。
 e e e aw wa e e e aw wa sine poncep en=ere.
 1匹の 小魚 私におくれ。

☆この歌を収録するにあたり、平良智子・田村雅史ほか編『富水慶一採録 四宅ヤエの伝承 歌謡・散文編』（『四宅ヤエの伝承』刊行会、2007年）を参照しました。

ステップ 27 疑問詞を用いた疑問表現 2

(例文)

- オノン タッ レラ マウ エク フマナ?
 onon tap rera maw ek hum an a?
 どこから こそ 風 空気の流れ 来る 気配 ある か
 「どこから風が吹いてくるのか」
- タアンタ アナ アイヌ エノン オマナ ル タパナ?
 taanta an a aynu enon oman a ru tap an a?
 ここに いる た 人 どこへ 行く た こと こそ ある か
 「ここにいた人はどこへ行ったのか」
- エレヘ ネコン レアン?
 e=rehe nekon rean?
 あなたの・名前 どう 名前がある
 「あなたの名前は何と言うのですか」
- ネンパラ エネ ネ ヤッカイクスケ ワ クイペ。
 nempara ene ne yakkay ku=suke wa ku=ipe.
 いつ でも である ても 私が・料理する て 私が・物を食べる
 「いつも私は料理をして食事をする」

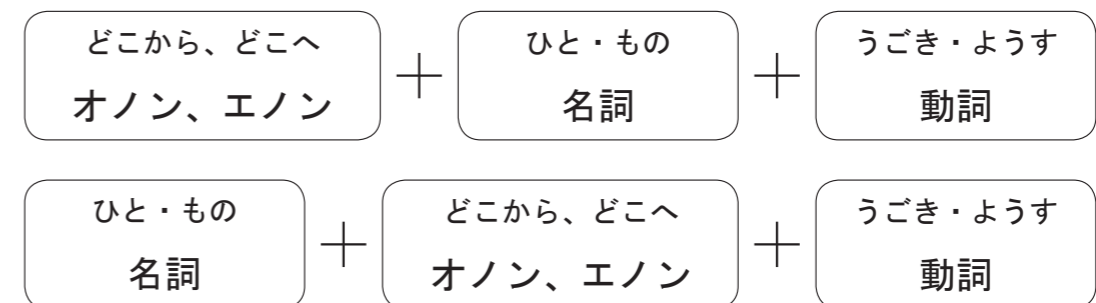
(学習内容とポイント)

疑問詞を用いた表現 2

このステップで扱う疑問詞は以下のものです。

オノン	onon	「どこから」
エノン	enon	「どこへ」
ネイ タ	ney ta	「どこに (で)」
ネコン	nekon	「どのように」
ネンパラ	nempara	「いつ」
ネコナン クス	nekon an kus	「なぜ」

例文にみられるように、これらの言葉は、動詞より前に置かれ、さまざまな疑問を表します (以下の図では、例として「どこから」「どこへ」のパターンのみを示しています)。



疑問詞を用いた疑問文の文末には、例文 1, 2 のように、**フマナ hum an a** や **ル タパナ ru tap an a** などの表現が用いられることがあります (中級編ステップ 43 参照)。

なお、これらの疑問詞は、「どこからか」「どこへか」「どのようにか」のような対象を特定しない表現においても用いられます (詳しくは中級編ステップ 6, 7 を参考にしてください)。

ステップ 28 「私の手、あなたの手」所有の表現 1

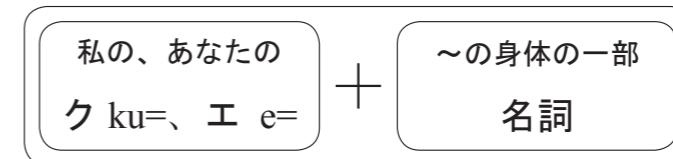
(例文)

- クテケ ピチツチェ フマン。
ku=teke picitce hum an.
私の・手 火傷をする 気配 ある
「私の手は火傷をした」
- クナヌ エソロ ワッカ ラン。
ku=nanu esoro wakka ran.
私の・顔 に浴って 水 下る
「私の顔から汗が落ちる」
- エチキリ トゥリ ワ ポンノ ララパ。
e=cikiri turi wa ponno rarpa.
あなたの・足 伸ばす て 少し 揉む
「(あなたの)足を伸ばして少し揉みなさい」
- トオン エカチ ホニ アラカ コトム イキ。
toon ekaci honi arka kotom iki.
あの 子供 腹 痛い ように する
「あの子はお腹が痛いようだ」

(学習内容とポイント)

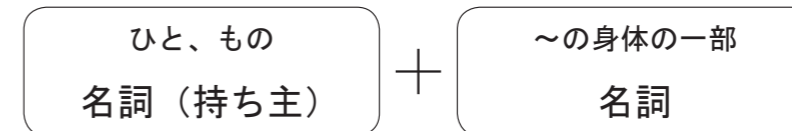
「私の手、あなたの手」所有の表現 1

例文 1～3 のように、「身体の一部」をさす名詞と「ク ku=」「エ e=」などを組み合わせると、「私の」「あなたの」という所有の表現となります。



ク ku=「私の」+ テケ teke「～の手」→クテケ ku=teke「私の手」

「私」や「あなた」以外の第三者の手や足の場合は、例文 4 のエカチ ホニ ekaci honi「子供の腹」のように、「持ち主・身体の部分」の順に言葉を並べて表現します。



エカチ ekaci「子供」+ ホニ honi「～の腹」→エカチ ホニ ekaci honi「子供の腹」

「頭が痛い」「足が痛い」と表現するときには、アラカ arka「痛い」という動詞を用います。

クパケ アラカ。ku=pake arka. 「私の頭が痛い」
クチキリ アラカ。ku=cikiri arka. 「私の足が痛い」

なお、以下のような表現は用いられません。

×クパケ クアラカ。ku=pake ku=arka.

なお、所有の表現では、クテケへ ku=tekehe「私の手」、エチキリヒ e=cikirihi「あなたの足」のように、名詞の末尾にハ ha, ヒ hi, フ hu, ヘ he, ホ ho がついた形も用いられます(所有の表現については中級編ステップ 27, 28 で詳しく説明します)。

ステップ 29 「私の犬、あなたの犬」所有の表現 2

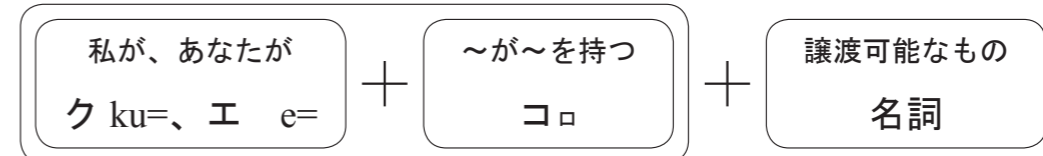
(例文)

1. エコロ シタ イウニン カナン。
 e=kor sita iunin kan an.
 あなたが・持つ 犬 病気になる て いる
 「あなたの犬は病気にかかっている」
2. ケレ ウコポイケ テク
 ker ukopoyke tek
 履物 混ざる て
 エコロ ケレ ソモ エヌカン ナンコロ。
 e=kor ker somo e=nukar nankor.
 あなたが・持つ 履物 (否定) あなたが・見る だろう
 「履物が混ざって、あなたは自分の履物を見つけられないのだろう」
3. クコロ モンライケ キ ワ エンコレ。
 ku=kor monrayke ki wa en=kore.
 私が・持つ 仕事 する て 私に・くれる
 「私の仕事をあなたがしてください」
4. ネン コロ チプ タッ クシ タ アン ル アナ？
 nen kor cip tap kus ta an ru an a?
 誰 持つ 舟 こそ 対岸 に ある こと ある か
 「誰の舟が対岸にあるのか」

(学習内容とポイント)

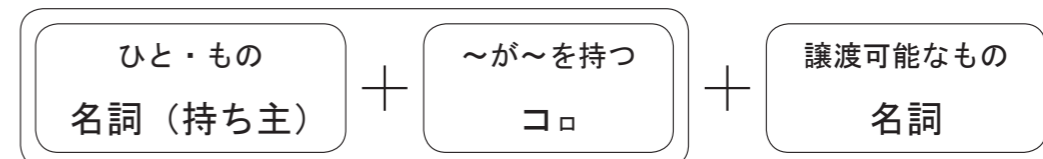
「私の犬、あなたの犬」所有の表現 2

道具やペットなどの所有関係を表現する場合には、例文にみられるように、コロ kor 「～が～を持つ」という動詞が用いられます。この「コロ kor」を用いた表現は、相手に譲り渡すことが可能なものに用いられます。



エ e= 「あなたが」 + コロ kor 「～が～を持つ」 + シタ sita 「犬」 → エコロシタ e=kor sita 「あなたの犬」

「私」や「あなた」以外の第三者の道具やペットの場合は、例文 4 のネンコロチプ nen kor cip 「誰の舟」のように、「持ち主・持つ・道具（ペット）」の順に言葉を並べて表現します。



ネン nen 「誰」 + コロ kor 「～が～を持つ」 + チプ cip 「舟」 → ネンコロチプ nen kor cip 「誰の舟」

道具やペットなど、他人に譲り渡すことが可能なものは、コロ 「～が～を持つ」を使った表現が用いられます。一方、「手」や「足」のような身体部位は、一般に他人に譲り渡すことはできません。他人に譲り渡すことが不可能なものには、ステップ 28 の表現が用いられます。

ステップ 30 「私の兄、あなたの兄」親族関係の表現

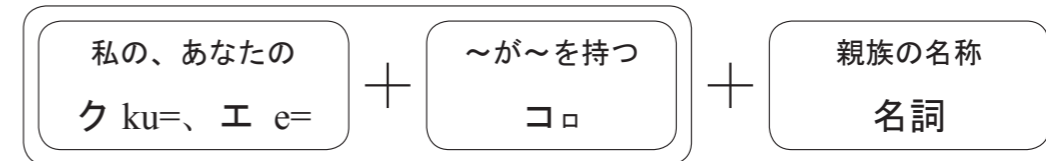
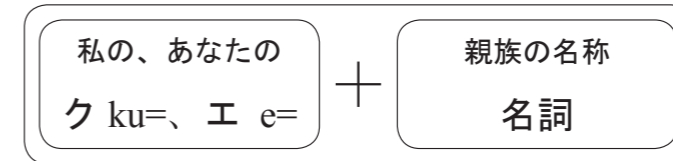
(例文)

- クミチ ランマノ トイモンライケ キ カナン。
ku=mici rammano toymonrayke ki kan an.
私の・父親 いつも 畑仕事 する ながら いる
「私の父はいつも畑仕事をしている」
- クハポホ アナクネ チセ オシケ タ モンライケ カナン。
ku=hapoho anakne cise oske ta monrayke kan an.
私の・母親 は 家 中 で 仕事をする て いる
「私の母は家の中で仕事をしている」
- エコルポ アン ル ヘ？
e=korupo an ru he?
あなたの・兄 いる こと か
「あなたは兄がいますか」
- タアン ポン エカチ ハポホ ソイ タ アン。
taan pon ekaci hapoho soy ta an.
この 小さい 子供 母親 外 に いる
「この幼い子供の母は家の外にいる」

(学習内容とポイント)

「私の兄、あなたの兄」親族関係の表現

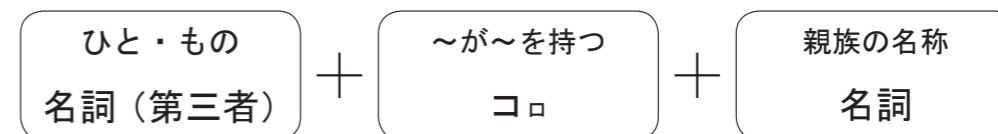
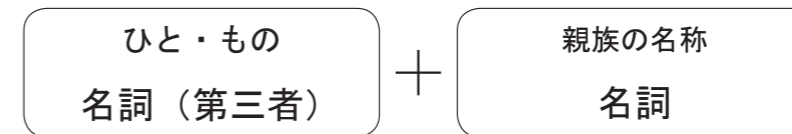
親族関係の表現には、ステップ 28 の「人称＋名詞」による表現と、ステップ 29 の「人称＋コロ（持つ）＋名詞」による表現の両方が用いられます。同じ親族名称に両方の表現が用いられる場合もあります。



十勝方言の親族関係の表現の一部を以下に示します（ク ku=「私が、私の」のついた形をあげておきます。なお、例文 2 のクハポホ ku=hapoho「私の母」のように、名詞の末尾にハ ha, ヒ hi, フ hu, ヘ he, ホ ho がつくことがあります）。

クミチ	ku=mici	「私の父」
クハポ	ku=hapo	「私の母」
クコルポ	ku=korupo	「私の兄」（＜クコロ ユポ ku=kor yupo 「私の兄」）
クコッサポ	ku=kossapo	「私の姉」（＜クコロ サポ ku=kor sapo 「私の姉」）
クアキ	ku=aki	「私の弟」
クマタキ	ku=mataki	「私の妹（姉からみた場合）」
クトウレシ	ku=turesi	「私の妹（兄からみた場合）」

「私」や「あなた」以外の第三者の親族関係は、例文 4 のタアン ポン エカチ ハポホ taan pon ekaci hapoho「この幼い子供の母親」のように、「第三者・親族名称」の順に言葉を並べて表現します。また、コルチ コルポ koruci korupo「～の祖母の兄」（＜コロ フチ コロ ユポ kor huci kor yupo）のように、「第三者・持つ・親族名称」という表現も用いられます。



単語を覚えよう 15 ～伝統芸能に関する言葉～

1.	サコロペ	sakorpe	「英雄叙事詩」
2.	レプニ	repni	「拍子木」
3.	マッチユカラ	matciyukar	「神謡」
4.	トウイタク	tuytak	「散文説話」
5.	ウチャシコマ	ucaskoma	「言い伝え」
6.	ヤイサマ	yaysama	「即興歌」
7.	イフンケ	ihunke	「子守歌」
8.	ウポポ	upopo	「歌謡」
9.	シノツチャ	sinotca	「歌の節」
10.	リムセ	rimse	「踊り」

言葉遊びで覚えよう 15

◇美幌地方 サマイクルのイム

ライクル ライクル。 コンル カ タ クオシッテス。
 raykur raykur. konru ka ta ku=osittesu.
 ちくしょうめちくしょうめ。氷の上で 転んだぞ。

コンル ヌプル シリ タン ネ。コンル ヌプル マヌ? チュプ ルレ。
 konru nupur siri tan ne. konru nupur manu? cup rure.
 氷が上手(うわて)だからさ。 氷が上手だって? 太陽が溶かすぞ。

チュプ ヌプル シリ タン ネ。チュプ ヌプル マヌ? カシ ニシ クシ。
 cup nupur siri tan ne. cup nupur manu? kasi nis kus.
 太陽が上手だからさ。 太陽が上手だ? 上を雲が通るぞ。

ニシ ヌプル シリ タン ネ。ニシ ヌプル マヌ? レラ チャリ。
 nis nupur siri tan ne. nis nupur manu? rera cari.
 雲が上手だからさ。 雲が上手だ? 風が散らすぞ。

レラ ヌプル シリ タン ネ。レラ ヌプル マヌ? ペシ テシパ。
 rera nupur siri tan ne. rera nupur manu? pes tespa.
 風が上手だからさ。 風が上手だ? 土手が反らすぞ。

ペシ ヌプル シリ タン ネ。ペシ ヌプル マヌ? カシケ ワ ニ トウク。
 pes nupur siri tan ne. pes nupur manu? kaske wa ni tuk.
 土手が上手だからさ。 土手が上手だ? 上から木がはえるぞ。

ニ ヌプル シリ タン ネ。ニ ヌプル マヌ? アイヌ タ ワ アペコロ。
 ni nupur siri tan ne. ni nupur manu? aynu ta wa apekor.
 木が上手だからさ。 木が上手だ? 人間が切って火を焚くぞ。

アイヌ ヌプル シリ タン ネ。
 aynu nupur siri tan ne.
 人間が上手だからさ。

アイヌ ヌプル マヌ? イパカリヲ オロワ アンパカリ。
 aynu nupur manu? ipakarip orowa an=pakari.
 人間が上手だ? 化物に化かされるぞ。

イパカリヲ ヌプル シリ タン ネ。
 ipakarip nupur siri tan ne.
 化物が上手だからさ。

イパカリヲ ヌプル マヌ? コタン トウイ。
 ipakarip nupur manu? kotan tuy.
 化物が上手だって? 村が絶えるよ。

☆この歌の収録にあたって、日本放送協会放送文化研究所・日本コロムビア(1949)『アイヌ歌謡集 第8集』を参照しました。

ステップ31 「…できる」「…できない」「…したい」「…してください」の表現

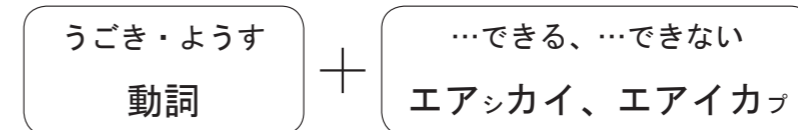
(例文)

- シネ イミ オピッタ クカラ エアシカイ ナ。
sine imi opitta ku=kar easkay na.
一つの 着物 すべて 私が・作る できる よ
「私は一枚の服をすべて作り上げることができる」
- クタスム ワ クサン エアイカプ。
ku=tasum wa ku=san eaykap.
私が・病気になる て 私が・下る できない
「私は病気で(町へ)下ることもできない」
- エリカシ チセ アナシ ルスイ。
erikasi cise an=asi rusuy.
上の方へ 家 私たちが・立てる したい
「私たちは高い場所に家を建てたい」
- イタンキ オシケ ワッカ オ ワ エンコレ。
itanki oske wakka o wa en=kore.
御椀 中 水 入れる て 私に・くれる
「御椀の中に水を入れてください」

(学習内容とポイント)

「…できる」「…できない」能力の表現

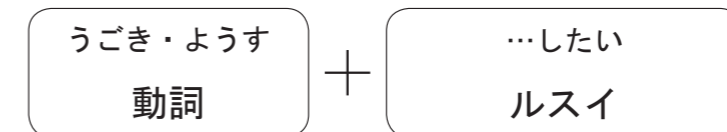
例文1,2のように、「…できる」や「…できない」と表現する場合には、動詞の後にエアシカイ easkay 「…できる」やエアイカプ eaykap 「…できない」という言葉をつけます。



これらの言葉(助動詞)には、ク ku=「私が」やエ e=「あなたが」などはつきません(助動詞については、中級編ステップ・で詳しく説明します)。

「…したい」願望の表現

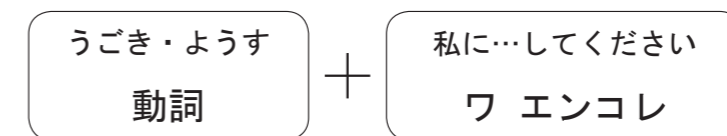
例文3のように、「…したい」と表現する場合には、ルスイ rusuy 「…したい」を動詞の後につけます。



ルスイ rusuy 「…したい」には、ク ku=「私が」やエ e=「あなたが」などはつきません。

「…してください」依頼の表現

例文4のように、動詞の後ろにワ エンコレ wa en=kore という言葉をつけると、「私に…してください」という表現になります。



なお、命令の表現と同じように、動詞にエ e=「あなたが」という言葉はつきません。

「私たちに…してください」と表現する場合は、ワ ウンコレ wa un=kore やワ イコレ wa i=kore となります(ウン un=についてはステップ・、イ i=についてはステップ・を参照してください)。

ステップ 32 「…して」「…しながら」文と文をつなぐ表現

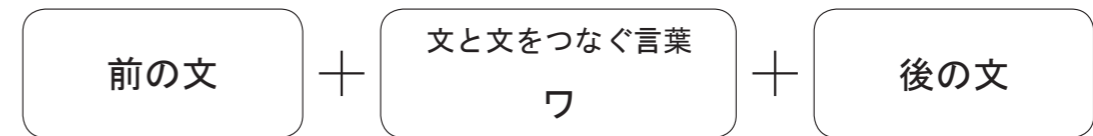
(例文)

1. アショロ オツ タ クオマン ワ クモンライケ。
 ASHORO or ta ku=oman wa ku=monrayke.
 足寄 ところ に 私が・行く て 私が・仕事をする
 「私は足寄に行って仕事をする」
2. クンナノ ワノ クワッカタ アヒンネ ポロンノ ワッカ アン。
 kunnano wano ku=wakkata ahinne poronno wakka an.
 朝 から 私が・水を汲む て たくさん 水 ある
 「朝から私は水汲みをして、水はたくさんある」
3. イソポ クヌカヲ クス テレケ カン オマン。
 isopo ku=nukar kus terke kan oman.
 ウサギ 私が・見る ので 跳ねる ながら 行く
 「私がウサギを見たので、ウサギは跳ねていった」
4. エシンキ チク イルカイ ホツケ。
 e=sinki cik irukay hokke.
 あなたが・疲れる ならば しばらく 横になる
 「疲れたのなら、しばらく横になりなさい」
5. イキア クル アナク モンライケ クス オマナ ワ。
 ikia kur anak monrayke kus oman a wa.
 あの 人 は 仕事をする ために 行く た よ
 「あの人は仕事をするために行ったよ」

(学習内容とポイント)

文と文をつなぐ表現

このステップでは、日本語の「…して」「…しながら」のように、前の文と後の文をつなぐ役目をする表現について扱います。なお、これらの表現の詳しい説明は、中級編ステップ 36～38 を参照してください（以下の図では、例としてワ wa 「…して」のパターンのみを示しています）。



1. 時間的な前後関係を表すもの
 前の文と後の文の時間的な前後関係を表すものとしては、例文 1 のワ wa 「…して」や例文 2 のアヒンネ ahinne 「…したあげく」などがあります。
2. 同時におきていることを表すもの
 前の文と後の文が同時的な関係にあることを表すものとしては、例文 3 のカン kan 「…しながら」があります。
3. 条件を表すもの
 条件を表す場合には、例文 4 のチク cik 「…すると」などが用いられます。
4. 目的や原因・理由を表すもの
 原因・理由や目的を表す場合には、例文 3, 5 のクス kus 「…するので、…するために」が用いられます。

参考文献

文法解説の作成にあたっては、以下の文献を参考にしました。

- 浅井亨(1969)「アイヌ語の文法—アイヌ語石狩方言文法の概略—」アイヌ文化保存対策協議会(編)『アイヌ民族誌』下: 771-800. 第一法規.
- 知里真志保(1942)「アイヌ語法研究」『樺太庁博物館報告』4(4)(『知里真志保著作集』第3巻, 平凡社, 1973所収).
- 北海道ウタリ協会(編)(1994)『アコロイタクAKORITAK アイヌ語テキスト1』クルーズ.
- 金田一京助(1931)『アイヌ叙事詩ユーカラの研究』第2巻. 東洋文庫.
- 金田一京助・知里真志保(1936)『アイヌ語法概説』岩波書店(『知里真志保著作集』第4巻, 平凡社, 1974所収).
- 切替英雄(1996)「アイヌ語十勝方言による昔話「島を引いて泳ぐオタスの少年の物語」の辞典と文法(1)」『北海学園大学学園論集』88: 123-286.
- 切替英雄(1998)「アイヌ語十勝方言による昔話「島を引いて泳ぐオタスの少年の物語」の辞典と文法(2)」『北海学園大学学園論集』98: 315-49.
- 中川裕・中本ムツ子(1997)『エクスプレス アイヌ語』白水社.
- 中川裕・中本ムツ子(2007)『カムイユカラでアイヌ語を学ぶ』白水社.
- 佐藤知己(2008)『アイヌ語文法の基礎』大学書林.
- 田村すず子(1988)「アイヌ語」亀井孝・河野六郎・千野栄一(編)『言語学大辞典』1: 6-94. 三省堂.

また、本書に収録した十勝方言の例文・単語の意味記述をおこなう際に、聞き取り調査による資料に加え、以下の文献を参考資料として利用しました。

- 服部四郎(編)(1964)『アイヌ語方言辞典』岩波書店.
- 北海道教育庁社会教育部文化課(編)(1987)『昭和61年度アイヌ民俗文化財調査報告書(アイヌ民俗調査VI)』北海道教育委員会.
- 北海道教育庁社会教育部文化課(編)(1988)『昭和62年度アイヌ民俗文化財調査報告書(アイヌ民俗調査VII)』北海道教育委員会.
- 本別町町史編纂委員会(編)(2002)『本別町生活文化誌』北海道本別町.
- 本別町教育委員会(編)(1989)『沢井トメノ 十勝本別分類アイヌ語辞典』本別町教育委員会.
- 澤井春美(2001)「アイヌ語十勝方言の親族名称について」『北海道立アイヌ民族文化研究センター研究紀要』7: 21-50.
- 澤井春美(2006)『アイヌ語十勝方言の基礎語彙集—本別町・沢井トメノのアイヌ語—』北海道立アイヌ民族文化研究センター.

初級アイヌ語 ー十勝ー

発行年月 2012年3月

発行 財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構
〒060-0001
北海道札幌市中央区北1条西7丁目プレスト1・7 5階
TEL (011) 271-4171 FAX (011) 271-4181
URL <http://www.frpac.or.jp/> E-mail: ainu@frpac.or.jp

印刷 株式会社美巧製版